

東京都立大学
健康福祉学部
2021 年度 研究年報

第 18 号

目次

学部長

教授 西村 ユミ ……………3

看護学科

教授 安達 久美子……………7
教授 河原 加代子……………9
教授 斉藤 恵美子……………11
教授 習田 明裕 ……………13
教授 山本 美智代……………14
准教授 飯塚 哲子 ……………15
准教授 石川 陽子 ……………16
准教授 岡本 有子 ……………17
准教授 木村 千里 ……………18
准教授 園部 真美 ……………20
准教授 種吉 啓子 ……………21
准教授 菱沼 由梨 ……………22
准教授 福井 里美 ……………23
准教授 増谷 順子 ……………25
准教授 三浦 里織 ……………26
助教 巖 千晶 ……………27
助教 佐藤 千鶴 ……………28
助教 縞谷 絵理 ……………29
助教 前田 耕助 ……………30
助教 村上 優子 ……………31

理学療法学科

教授 浅川 康吉 ……………33
教授 易 勤 ……………35
教授 古川 順光 ……………36
准教授 宇佐 英幸 ……………38
准教授 儀間 裕貴 ……………39
准教授 来間 弘展 ……………40
准教授 信太 奈美 ……………41
助教 神尾 博代 ……………42
助教 田島 敬之 ……………44

作業療法学科

学科長 塩路 理恵子……………48
教授 伊藤 祐子 ……………49
教授 小林 法一 ……………51
教授 谷村 厚子 ……………53
教授 ボンジェ ペイター ……………55
教授 渡邊 賢 ……………56
准教授 石橋 裕 ……………57
准教授 井上 薫 ……………59
准教授 蘭牟田 洋美 ……………62
准教授 橋本 美芽 ……………63
准教授 宮本 礼子 ……………64

放射線学科

学科長 白川 崇子 ……………66
教授 井上 一雅 ……………68
教授 眞正 浄光 ……………75
教授 妹尾 淳史 ……………79
教授 沼野 智一 ……………81
准教授 関根 紀夫 ……………85
准教授 張 維珊 ……………87
教授 乳井 嘉之 ……………89
准教授 畑 純一 ……………90
准教授 明上山 温 ……………95

注)所属・職位は2022年4月現在

健康福祉学部長

論文

- 1) 急性期医療における臨床実践能力を高める演劇ワークショップ型多職種連携学習支援プログラムの定性的評価 看護・理学療法・作業療法・放射線学科学生の参加経験から
福井里美, 坂井志織, 西村ユミ, 重光洋亮, 小林隆司, 池田由美, 新井清美, 飯塚哲子, 三浦里織, 真正浄光 日本保健科学学会誌 24(2) 75-85 2021年9月
- 2) 急性期医療における臨床実践能力を高める多職種連携演劇ワークショップ型学習支援プログラムの開発過程
坂井志織, 福井里美, 西村ユミ, 小林隆司, 真正浄光, 池田由美, 重光洋亮, 飯塚哲子, 三浦里織, 新井清美 日本保健科学学会誌 24(1) 16-24 2021年6月

書籍等出版物

- 1) 現代看護理論：一人ひとりの看護理論のために
西村ユミ, 山川みやえ (共編者(共編著者)) 新曜社 2021年5月 (ISBN: 9784788517240)

Misc

- 1) あらためて、垂直方向について
西村ユミ 現代思想 49(12) 191-194 2021年10月
- 2) 書評「現象学から縦横無尽にリズム論を展開——異質な素材を交差させ、人間に固有の生の次元を捉える(村上靖彦著『交わらないリズム——出会いとすれ違いの現象学』青土社 2021年)
西村ユミ 週刊読書人 (3408) 4 2021年9月
- 3) 書評「自分自身の方法としてM-GTAを獲得する」
(木下康仁著『定本 M-GTA 実践の理論化をめざす質的研究方法論』医学書院 2020年)
西村ユミ(Book Review): 書評看護研究 54(4), 370-371 2021年8月
- 4) ケアニ詩の生成のかたち
西村ユミ 現代詩手帖 64(4) 78-83 2021年4月
- 5) 学会の今後のビジョン、2021年度理事・監事による座談会
大島弓子, 田村やよひ, 安酸史子, 北素子, 白水真理子, 小山田恭子, 西村ユミ, 本庄恵子
日本看護学教育学会 30周年記念誌 15-33, 2022年3月

講演・口頭発表等

- 1) 世界を見ることを学びなおす—臨床実践の哲学から—
西村ユミ, 大倉得史, 木下寛 日本質的心理学会研究交流委員会対談企画 2022年3月26日
- 2) 植物状態患者と看護師との〈身体〉を介した交流
西村ユミ 令和3年度 HPS 第14回国際シンポジウム・研究大会 2022年3月19日
- 3) 看護師は意識障害のある者の意識をいかに見ているか
西村ユミ 意識と道徳をめぐるオンライン・ワークショップ 2022年2月20日

- 4) 看護実践の語りの現象学的記述から糖尿病患者へのケアを考える
西村ユミ 第 14 回 千葉県糖尿病対策推進会議 講習会 2022 年 2 月 6 日
- 5) 『地元創成看護学』の実装——新型コロナウイルス感染症拡大下における看護系大学の活動および地元ステークホルダーとの関係構築と発展「兵庫県における新型コロナウイルス感染症対策の経緯」
西村ユミ 第 41 回日本看護科学学会学術集会 2021 年 12 月 5 日
- 6) 「意味」としてのストレスの現象学的探究
西村ユミ 第 37 回日本ストレス学会学術総会 2021 年 10 月 30 日
- 7) く身体を介した交流としてのケア
西村ユミ 第 44 回日本精神病理学会 2021 年 10 月 23 日
- 8) シンポジウム 2「COVID-19 危機下の看護学教育に何がおきていたか」4 年生大学で起きていたこと
西村ユミ 日本看護学教育学会第 31 回学術集会 2021 年 8 月 19 日
- 9) 理事会企画ナースング・サイエンスカフェ 看護ってどんな仕事？—高校生による看護研究発表
広報・渉外・社会貢献委員会・第 31 回学術集会 NSC チーム 高口みさき, 山之内由美, 荒谷美香, 菊池麻由美, 清水安子, 池口佳子, 山内豊明, 西村ユミ
一般社団法人日本看護学教育学会第 31 回学術集会 2021 年 8 月 19 日-9 月 17 日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 質的研究論文の教育資源提供ネットワーク QUARIN-J の開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 2019 年 4 月 - 2024 年 3 月
萱間真美, 西村ユミ, 木下康仁, グレグ美鈴, 三浦友理子, 小山田恭子, 麻原よみ, 山本則子
- 2) 急性期病院を中心とした地域との多職種連携に関する質的研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020 年 4 月 - 2023 年 3 月 西村ユミ, 前田泰樹

社会貢献活動

- 1) 現象学的看護研究
愛媛県立医療技術大学 特別講義 2022 年 3 月 21 日
- 2) 現象学的研究方法の基礎と展開
京都橘大学大学院看護学研究科 FD 特別講演 2022 年 2 月 4 日
- 3) 看護学の発展とケアサイエンスの創造
武蔵野大学大学院看護学研究科 FD 2021 年 11 月 17 日
- 4) 語りかける身体: 自覚する手前の交流を考える 講師
町田市 まちだ市民大学 HATS 人間学「人間関係学」講座 2021 年 11 月 10 日
- 5) 看護実践の中にある倫理
愛知県看護協会 令和 3 年度研修会 2021 年 11 月 1 日
- 6) 看護における現象学 講師
愛知県看護研修センター 愛知県専任教員養成講習会 2021 年 10 月 27 日

- 7) 臨床判断モデルの活用と思考発話
都立墨東病院 ジェネラルコース 人材育成アドバンス 第1回 2021年8月6日
- 8) 現象学に親しむー現象学的研究の方法
獨協医科大学看護学部 第2回 web セミナー 2021年7月26日
- 9) スペイン・インフルエンザと看護 パンデミックと赤十字の看護を考える
日本赤十字看護学会第31回学術集会交流セッション5、歴史研究委員会企画 2021年7月4日
- 10) 看護の経験を語ることの意味 講師
公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター
令和3年度 教員・教育担当者養成課程 看護コース 2021年5月22日

看 護 学 科

論文

- 1) 新型コロナウイルス PCR 検査を受けた妊婦の PCR スクリーニング検査を受けたことで抱いた思いや気持ち
風間仁美, 安達久美子 日本助産学会誌, 35(2)187-195 2021 年 12 月

Misc

- 1) 在日外国人母子保健に関する文献調査報告
篠原枝里子, 笹川恵美, 潮田千寿子, 鶴見薫, 今村優子, 安達久美子, 日本助産師会国際委員会,
(株)日本助産師会出版 76(1) 34-40 2022 年 2 月
- 2) 全国助産所分娩基本データ収集システム 2019 集計結果報告
安達久美子 (株)日本助産師会出版 75(2) 86-87 2021 年 5 月

書籍等出版物

- 1) 助産学概論—基礎助産学〈1〉(第 6 版)
我部山キヨ子, 安達久美子, 春名めぐみ, 古川亮子, 蛸崎奈津子, 石村由利子, 田母神裕美,
松崎政代, 千葉陽子 医学書院 2022 年 3 月 ISBN: 978-4-260-04708-1
- 2) 新版 助産師業務要覧 第 3 版 [I 基礎編] 2022 年版
福井トシ子編, 安達久美子 日本看護協会出版会 2022 年 1 月 ISBN: 978-4-8180-2378-9
- 3) 助産所開業マニュアル: 開設・管理・運営
岡本登美子, 安達久美子 日本助産師会出版 2021 年 12 月 ISBN: 978-4-905023-36-4
- 4) 助産師の声明/コア・コンピテンシー
安達久美子他 日本助産師会出版 2021 年 8 月 ISBN: 978-4-905023-34-0

講演・口頭発表等

- 1) 産科医療補償制度の補償対象において助産所がかかわった事例の分析 助産所助産師に求められる
対応の視点から
村上明美, 安達久美子, 井本寛子, 岡本登美子 第 36 回日本助産学会学術集会 2022 年 3 月
- 2) 出産に影響を与える要因の検討 東京都 2 地域での出産経験者への調査から
本田沙織, 安達久美子 第 36 回日本助産学会学術集会 2022 年 3 月
- 3) 思春期ピアカウンセラー養成者の養成実践報告
安達久美子 第 36 回日本助産学会学術集会 2022 年 3 月
- 4) 産後ケア事業の効果的な展開に向けて
佐藤拓代, 安達久美子, 鍵溝和子 第 62 回母性衛生学会学術集会 2021 年 10 月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 周産期訪問看護ステーション利用者と支援者の体験と支援者教育研修開発に関する研究

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021 年 4 月 - 2024 年 3 月

島田真理恵, 安達久美子, 岡本美和子

- 2) 硬膜外麻酔分娩の安全性を確保するための助産師の臨床推論モデルの構築

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019 年 4 月 - 2022 年 3 月

安達久美子, 菱沼由梨, 石川紀子

- 3) 助産所におけるBCPの策定の実態把握と作成指針の策定のための研究

厚生労働省 令和3年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 2021 年 4 月 - 2022 年 3 月

島田真理恵, 安達久美子, 岡本美和子, 佐山理絵

論文

- 1) 首都圏の指定訪問看護事業所の人材育成に関する研究—管理者による訪問看護師への教育支援に焦点を当てて— E. テイラー, 河原加代子 日本保健科学学会誌 24(4) 238-247 2022年3月
- 2) Development of a foot care program for middle-aged adults using a cognitive approach (first report): Physiological and psychological effects of foot bathing on middle-aged adults(中高年齢者における認知的アプローチを用いたフットケアプログラムの開発) Y Kurosawa, K Kawahara, et.al 日本保健科学学会誌 24(4) 225-237 2022年3月

Misc

- 1) 新型コロナウイルス流行による地域高齢者の健康と生活に関するアンケート調査 報告書
濱谷雅子, 河原加代子, 他 2021年11月

書籍等出版物

- 1) 系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[2] 地域・在宅看護の実践(第6版)
河原加代子 (共編者(共編著者)):第2章 暮らしを支える看護技術)
医学書院 2022年2月(ISBN: 9784260047142)
- 2) 系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[1] 地域・在宅看護の基盤(第6版)
河原加代子 (共編者(共編著者)):第2章 暮らしの基盤としての地域の理解,
3章 地域・在宅看護の対象) 医学書院 2022年2月(ISBN: 9784260046893)
- 3) ナーシング・グラフィカ 基礎看護学② 基礎看護技術I
河原加代子 (分担執筆, :1章5節 教育・指導:セルフケア能力の向上をめざして)
メディカ出版 2022年1月20日(ISBN: 9784260046893)

講演・口頭発表等

- 1) 看護基礎教育の災害看護におけるヘルスリスクコミュニケーションの要素を組み入れるための検討
早野貴美子, 中野理恵, 河原加代子 第41回日本看護科学学会学術集会 2021年12月5日
- 2) アクティブラーニング 学習成果の評価に関する文献検討—机上シミュレーション方法に着目して—
中野理恵, 早野貴美子, 河原加代子 第41回日本看護科学学会学術集会 2021年12月4日
- 3) 「ふだんの暮らし」に深く浸透する在宅看護の視点 -人が自分のからだを意識する(知覚すること)
河原加代子 第11回日本在宅看護学会学術集会 2021年11月13日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 災害時の健康危機を支えるヘルス・リスクコミュニケーションのアルゴリズム開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2017年4月 - 2022年3月
早野貴美子, 清水邦夫, 河原加代子, 長峯正典, 重村淳

社会貢献活動

- 1) 2021年10月5日 からだを整える呼吸(息・生き)のはなし～嚥下・飲み込みを鍛える
荒川区 東京都立大学連携講座 荒川コミュニティカレッジ 講師

論文

- 1) 山田晴奈, 斉藤恵美子: 女子高校生の親準備性の検討-乳幼児とのふれあい体験有無別の比較-, 厚生指標, 68(8), 9-14, 2021
- 2) 的場由木, 斉藤恵美子: 都市部の支援付き宿泊施設に入所した生活困窮者の入院退所の予測因子, 日本看護科学会誌, 41, 537-545, 2021

書籍等出版物

- 1) 斉藤恵美子: 第1章 公衆衛生看護実践における方法/技術 4. 公衆衛生看護過程. 佐伯和子責任編集, 麻原きよみ, 荒木田美香子, 岡本玲子編, 公衆衛生看護の方法と技術: 21-31, 医歯薬出版株式会社, 2022/1
- 2) 斉藤恵美子: 第3章 公衆衛生看護の対象と場. 村嶋幸代, 岸恵美子編, 保健学講座 公衆衛生看護学概論: 36-66, メヂカルフレンド社, 2022/1
- 3) 斉藤恵美子: 第4章 保健師の基礎技術 1. 地域診断・組織診断. 井伊久美子, 勝又浜子, 森永裕美子, 荒木田美香子, 坂本真理子, 村嶋幸代編, 新版 保健師業務要覧 第4版 2022年版: 180-187, 日本看護協会出版会, 2022/1
- 4) 斉藤恵美子: 第3章 公衆衛生看護の基盤と対象 3. プライマリヘルスケアとヘルスプロモーション. 上野昌江, 和泉京子編, 公衆衛生看護学: 63-72, 中央法規出版, 2021/12

Misc

- 1) 斉藤恵美子: 保健師基礎教育で伝える保健師のアイデンティティ(特集 保健師を継続するカ-歩み続ける支えとなるもの-), 保健師ジャーナル, 78(1), 24-28, 2022/2
- 2) 斉藤恵美子: コロナ禍での効果的な教授法と臨地実習先との連携について(特集 地域看護学の卒業時到達目標と内容・方法から考える「地域・在宅看護論」の新たな授業づくり Part 3 看護学基礎教育で修得すべき地域看護の能力と卒業時到達目標、および目標に到達するための教育内容と方法(2020)の視点を取り入れた「地域・在宅看護論」の授業づくり), 看護展望, 46(6), 545-548, 2021/5

講演・口頭発表等

- 1) Emiko Saito, Yuki Kanzaki, Chu Hyang Oh: Ethical issues in community-based care for elderly people and their families: A literature review, 10th Annual Conference of Academy of Public Health Nursing and the 6th International Conference of Global Network of Public Health Nursing. P312, 2022/1/4-1/31
- 2) Chu Hyang Oh, Emiko Saito: Ethnic differences of physical and mental health status among community-dwelling elders in Japan, 16th International Congress of Behavioral Medicine. 28(Suppl 1), S131. 2021/6/7-6/11
- 3) Emiko Saito, Shizuko Omote, Yuki Kanzaki, Kanako Murata: Difficulties and ethical issues in support processes among community-dwelling elderly and their families in Japan, 16th International Congress of Behavioral Medicine. 28(Suppl 1), S105. 2021/6/7-6/11

- 4) 縞谷絵理, 齊藤恵美子: 育児中の母親の健診受診有無別の就労と育児状況の比較, 第10回日本公衆衛生看護学会学術集会講演集, 135, 2022/1

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 齊藤恵美子(代表): 在宅高齢者とその家族への支援過程での専門職の倫理的な行動と支援モデル, 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C), 2020/4-2023/3
- 2) 齊藤恵美子(分担): 糖尿病外来通院患者の重症化予防リスク因子に関する前向きコホート研究, 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C), 2021/4-2026/3

社会貢献活動

- 1) 東京都特別区実習連絡会幹事校(2013年～)

委員歴

- 1) 東京都後期高齢者医療広域連合情報公開・個人情報保護審議会委員(2018/4～)
- 2) 東京都後期高齢者医療広域連合行政不服審査会委員(2018/4～)
- 3) 東京都糖尿病医療連携推進協議会委員(2019/8～)
- 4) 荒川区特定保健指導業務委託公募型プロポーザル評価委員会委員(2021/5～2021/8)

論文

- 1) 手術室看護師に倫理的行動を起こさせる「意志」の探求
岡島志野, 習田明裕, 樽井正義 日本手術看護学会誌 17(1) 124-131 2021年9月
- 2) 造血幹細胞移植を受ける患者の臨終期において看護師が抱える困難感
大庭貴子, 習田明裕 日本移植・再生医療看護学会誌 16 10-22 2021年
- 3) Changes in Nurses' Ethical Practices in Organ Transplant Nursing Using Action Research
Nami Tanimizu, Yuko Hayashi, Chiharu Akazawa, Akihiro Shuda, Kuniko Hagiwara, Tomoko Imanishi
Health 13(04) 323-333 2021年

書籍等出版物

- 1) 看護学概論
志自岐康子, 松尾ミヨ子, 習田明裕 メディカ出版 2022年1月 (ISBN: 9784840475358)
- 2) コミュニケーション/看護の展開/ヘルスアセスメント
松尾ミヨ子, 城生弘美, 習田明裕, 金壽子 メディカ出版 2022年1月 (ISBN: 9784840475365)
- 3) 看護実践のための援助技術
松尾ミヨ子, 城生弘美, 習田明裕, 金壽子 メディカ出版 2022年1月 (ISBN: 9784840475372)
- 4) コミュニケーション/看護の展開/ヘルスアセスメント
松尾ミヨ子, 城生弘美, 習田明裕, 金壽子 メディカ出版 2022年1月 (ISBN: 9784840475365)
- 5) 看護実践のための援助技術
松尾ミヨ子, 城生弘美, 習田明裕, 金壽子 メディカ出版 2022年1月 (ISBN: 9784840475372)

Misc

- 1) 「看護師の自己犠牲」の文献検討
中村幸代, 習田明裕 日本看護科学学会学術集会講演集 41回 035-01 2021年12月
- 2) 手術室看護師に倫理的行動を起こさせる「意志」の探求
岡島志野, 習田明裕, 樽井正義 日本手術看護学会誌 17(1) 124-131 2021年9月
- 3) 造血幹細胞移植看護における困難感とバーンアウトの関連
大庭貴子, 習田明裕 日本造血細胞移植学会総会プログラム・抄録集 43rd 2021年

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 移植看護学教育モデル・コア・カリキュラムの構築
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020年4月 - 2023年3月
習田明裕, 大庭貴子
- 2) 臓器移植医療における看護職の倫理的実践モデルの構築
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2017年4月 - 2022年3月
習田明裕, 大庭貴子

Misc

- 1) 重症心身障害児者とその家族が災害の中で生きることを支える
山本美智代 日本地域看護学会 第24回学術集会 講演集 42 2021年9月
- 2) 病気の子どもと医療・教育
山本美智代(共同研究者)全国病弱教育研究会第16回全国大会(東京大会2021)報告
第3分科会:きょうだい・家族支援. 全国病弱教育研究会, 28(2), 104-114.

講演・口頭発表等

- 1) 教育講演3 重症心身障害児者とその家族が災害の中で生きることを支える
山本美智代 日本地域看護学会 第24回学術集会 2021年9月12日
- 2) 東日本大震災における障害児者の避難状況と福祉避難所の検証ー福島県震災記録の分析ー
中川薫, 山本美智代, 飯村知広 第68回日本小児保健協会学術集会 2021年6月18日
- 3) 子どもを預ける場がない, 一津波でコミュニティが失われた地域で、子どもの避難所・居場所を選択する母親の想いー
山本美智代, 中川薫, 飯村知広 第68回日本小児保健協会学術集会 2021年6月18日
- 4) 小児医療から成人医療に移行する重症心身障害者とその家族の経験
山本美智代, 中川薫 第68回日本小児保健協会学術集会 2021年6月18日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 重症心身障害者の成人医療移行時の問題および家族の心理的プロセス
文部科学省 科学研究費(基盤C) 2019年4月 - 2023年3月 山本美智代

社会貢献活動

- 1) 第16回 全国病弱教育研究会 全国大会(2021 東京大会)
「きょうだい・家族支援」分科会 共同研究者 企画, 運営参加・支援, 報告書執筆 2021年10月31日

委員歴

- 1) 2021年6月 - 現在 日本保健科学学会 評議員
- 2) 2019年10月 - 2021年10月第16回 全国病弱教育研究会全国大会(2021 東京大会) 実行委員

論文

- 1) 急性期医療における臨床実践能力を高める 演劇ワークショップ型多職種連携学習支援プログラムの定性的評価:看護・理学療法・作業療法・放射線学科学生の参加経験から
福井里美, 坂井志織, 西村ユミ, 重光洋亮, 小林隆司, 池田由美, 新井清美, 飯塚哲子, 三浦里織, 眞正浄光 日本保健科学学会誌 24(2) 75-85 2021年10月
- 2) 急性期医療における臨床実践能力を高める多職種連携演劇ワークショップ型学習支援プログラムの開発過程
坂井志織, 福井里美, 西村ユミ, 小林隆司, 眞正浄光, 池田由美, 重光洋亮, 飯塚哲子, 三浦里織, 新井清美 日本保健科学学会誌 24(1) 16-24 2021年6月
- 3) 認知症の人が安心して暮らすことができる街のイメージとそのための方策
地域住民に対する質問紙調査より
井上薫, 飯塚哲子, 神尾博代, 和田一義, 藤田剛, 安江淳
日本認知症ケア学会誌 20(1) 121-121 2021年4月

委員歴

- 1) 2020年4月 - 現在 社会教育推進全国協議会
社会教育研究全国集会運営委委員・「地域福祉分科会」代表
- 2) 2018年4月 - 現在 「月刊社会教育」副編集長
- 3) 2001年4月 - 現在 早稲田大学エクステンションセンター デス・エデュケーション研究会 代表幹事
- 4) 2019年4月 - 2022年3月 日本社会教育学会 「高齢社会と社会教育」プロジェクト研究員

書籍等出版物

- 1) 看護学概論 第7版 (ナーシング・グラフィカ 基礎看護学 1)
志自岐康子, 松尾ミヨ子, 習田明裕, 石川陽子他
(分担執筆, 範囲:1章6節2(2) 外国人看護師の導入、12章4節 国際看護)
メディカ出版 2021年12月1日 (ISBN: 4840475350)

講演・口頭発表等

- 1) Preliminary Study on Comparisons of Job Satisfaction among AESEAN Nurses
K.Naruse, K.Sudo, Y.Ishikawa, S.Setyowati, D.C.Velecina, D.D.Nguyen ICN Congress 2021 2021年8月3日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 看護師の国際移動: 下方移動の現状と課題
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020年4月 - 2024年3月
石川陽子, 成瀬和子, 神村初美

書籍等出版物

- 1) 地域・在宅看護の基盤 河原加代子 (分担執筆, 範囲:第5章 地域・在宅看護実践の場と連携)
医学書院 2022年2月 (ISBN: 9784260046893)

講演・口頭発表等

- 1) 在宅床上排泄高齢者における排便援助の実態 及び定期的な浣腸や摘便を計画する要因 :ケースコントロール研究
瀧井望, 岡本有子 第41回日本看護科学学会学術集会 2021年12月
- 2) 「暮らしの保健室」の活動報告と今後の活動課題
石井佳子, 島田恵, 岡本有子, 木村千里, 福井里美, 増谷順子, 菱沼由梨, 巖 千晶, 吉川杏依
第31回日本保健科学学会学術集会 2021年10月10日
- 3) 訪問看護師が床上排泄高齢者に定期的な浣腸や摘便を計画する理由
瀧井望, 岡本有子 第30回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 2021年7月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 家での暮らしに関する臨床推論力を高める遠隔VR環境を通じた協調学習プログラム
日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽) 2021年7月 - 2024年3月
吉岡京子, 藤井仁, 島田恵, 大槻麻衣, 岡本有子, 角川由香, 三浦貴大, 本田千可子, 岩崎りほ

委員歴

- 1) 2019年 - 現在 日本看護科学学会 査読委員

論文

- 1) 就業女性のダブルケアのエスノグラフィー 認知症の親のケアと育児における困難と対処行動の様相
増谷順子, 木村千里 日本認知症ケア学会誌 20(2) 297-305 2021年7月

講演・口頭発表等

- 1) Evaluation of a Mother and Child Support System using the Antenatal/Postnatal Promotional Guide based on the Family Partnership Model
Mami Sonobe, Chisato Kimura, Masami Usui, Takahide Omori
WAIMH2021 17th World Congress (Brisbane, Australia) 2021年6月22日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 小・中学生の不登校に対する大学生・大学院生によるアウトリーチ・プログラムの開発
文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究(C) 2021年4月 - 2024年3月
木村千里、伊藤祐子、武用百子、園部真美、室田信一
- 2) 親子の相互作用を重視した観察法に基づく虐待予防・育児支援システムの開発研究
文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究(B) 2020年4月 - 2025年3月
園部真美, 三上謙一, 大森貴秀, 木村千里, 草薙美穂, 鈴木香代子三國久美, 澤田優美,
斉藤早香枝, 臼井雅美
- 3) 多様な背景をもつ子育て支援者による事例検討会:コミュニティ・ハドルズの試行
東京都立大学 傾斜的研究費部局分・部局競争的経費 2021年4月 - 2022年3月
木村千里 他(研究代表者)

社会貢献活動

- 1) 東京都立大塚病院 院内研修 ジェネラルコース 看護研究コース担当 2021年4月 - 現在
- 2) Support for children with special needs: Assessment, treatment and community support for children with school refusal
～ Current situation in the United States and Japan ～ (セミナー・ワークショップ) 2021年12月26日
- 3) 中高生ホットステーション:子どもの居場所 スペシャルニーズをもつ子どもたちへのアウトリーチボランティア
支援者研修 2020年11月 - 現在
- 4) あらかわ子ども応援ネットワーク:子どもの居場所(次世代育成 相談支援) 大学生ボランティア支援
2020年11月 - 現在
- 5) 特定非営利活動法人 女性ネット Saya-Saya ホームスタートあらかわ:家庭訪問子育て支援 ホームビジ
ター養成講座 支援者研修 2021年11月 - 現在
- 6) 荒川区 子育て交流サロン 職員研修 2021年11月 - 現在
- 7) 荒川区 子育て交流サロン, ilona おやこの縁側 育児相談 2021年4月 - 現在
- 8) プレ思春期・思春期の子育て支援(荒川区不登校支援えふリズム, セミナー) 2021年12月18日
- 9) 荒川区 35(産後)サポネット in 荒川 大学生ボランティア支援 2021年4月 - 現在

10) 東京都立大学看護学科 暮らしの保健室 2021年4月 - 2022年3月

委員歴

1) 2020年4月 - 現在 荒川区こども・子育て会議 有識者委員

その他

1) 2021年8月 - 現在 親子関係研究所 Parent Child Relations Institute (PCRI)(代表:廣瀬たい子)
協賛研究員

講演・口頭発表等

- 1) Evaluation of a Mother and Child Support System using the Antenatal/Postnatal Promotional Guide based on the Family Partnership Model
Mami Sonobe, Chisato Kimura, Masami Usui, Takahide Omori
WAIMH2021 17th World Congress (Brisbane, Australia) 2021年6月22日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 親子の相互作用を重視した観察法に基づく虐待予防・育児支援システムの開発研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 2020年4月 - 2024年3月
園部真美, 斉藤早香枝, 木村千里, 澤田優美, 鈴木香代子, 臼井雅美, 草薙美穂, 三國久美, 大森貴秀, 三上謙一
- 2) 小・中学生の不登校に対する大学生・大学院生によるアウトリーチ・プログラムの開発
文部科学省 科学研究費補助金 基盤研究(C) 2021年4月 - 2024年3月
木村千里, 伊藤祐子, 武用百子, 園部真美, 室田信一
- 3) 家族システムケアアプローチを用いた周産期家族支援プログラムの開発研究II
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年4月 - 2023年3月
臼井雅美, 田久保由美子, 園部真美, 伊藤茂理, 林華子

社会貢献活動

- 1) 赤ちゃんと私のココロとカラダにやさしい子育て
講師 荒川区家庭教育学級 乳幼児コース 2021年8月 - 現在
- 2) 荒川区コミュニティカレッジ「子育て支援」今どきの子育て事情を学んで、親と子どもがどのような支援を求めているのかを一緒に考えてみましょう 講師 2021年8月 - 現在
- 3) 乳幼児看護研究所協賛スタッフメンバー 運営参加・支援 2016年8月 - 現在
- 4) 荒川区子育て支援ボランティア 助言・指導
35(産後)サポネット in 荒川 2006年4月 - 現在

書籍等出版物

- 1) 種吉啓子, 第2章心理・生理・病理:子どもの病気 5 医療機関・地域で子どもの健康に関わる職種.
中野広輔, 檜木暢子, 滝川国芳(編),健康面の困難への対応.(pp109-112).
建帛社 2021年7月 (ISBN: 9784767921273)

講演・口頭発表等

- 1) 国内文献「包括的性教育」に関する検討
種吉啓子, 伊藤正恵 第31回日本保健科学学会 2021年10月10日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 高度実践に基づく「子供の意志決定能力」の構造分析と評価方法の開発
科学研究費 基盤研究(C) 2020年4月 - 2023年3月
佐藤幸子, 今田志保, 遠藤芳子, 塩飽仁, 種吉啓子
- 2) 保育所に通園する子どもの「登園渋り」に関する研究
科学研究費 基盤研究(C) 2018年 - 2023年3月 種吉啓子

社会貢献活動

- 1) 日本小児看護学会誌専任査読委員
- 2) 日本看護科学学会誌査読委員
- 3) 日本保健科学学会誌査読者

書籍等出版物

- 1) 現代看護理論：一人ひとりの看護理論のために
西村ユミ, 山川みやえ (共著, 範囲:9章 役割と人間発達, pp239-261)
新曜社 2021年5月 (ISBN: 9784788517240)

講演・口頭発表等

- 1) with コロナにおける非対面型学級活動の実際
菱沼由梨, 巖千晶, 安達久美子 第77回 日本助産師学会 2021年5月24日
- 2) COVID-19 禍における助産師教育 ～学内学習の工夫～
巖千晶, 菱沼由梨, 安達久美子 第77回 日本助産師学会 2021年5月24日
- 3) HIV 感染症看護指導看護師に必要なコンピテンシーについて考える 看護実践におけるコンピテンシー概念の創出 菱沼由梨 第35回 日本エイズ学会学術集会 2021年11月22日
- 4) COVID-19 禍における助産に関連する文献レビュー
礒山あけみ, 中山香映, 菱沼由梨, 巖千晶, 渋谷えみ
第36回 日本助産学会学術集会 2022年3月20日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 硬膜外麻酔分娩の安全性を確保するための助産師の臨床推論モデルの構築
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年4月 - 2022年3月
安達久美子, 菱沼由梨, 石川紀子

社会貢献活動

- 1) 暮らしの保健室 運営参加・支援 東京都立大学看護学科 2021年4月1日 - 現在

委員歴

- 1) 2011年4月 - 現在 日本助産学会 査読委員

学術貢献活動

- 1) 2011年4月 - 現在 日本助産学会誌査読委員 日本助産学会 編集委員会
- 2) 2016年4月 - 現在 日本保健科学学会誌査読 日本保健科学学会
- 3) 2017年1月 - 現在 Nurse Education Today 査読 Elsevier
- 4) 2018年2月 - 現在 BMC Pregnancy and Childbirth 査読 BMC Pregnancy and Childbirth
- 5) 2019年7月 - 現在 Sexual Reproductive & Reproductive Healthcare 査読 Elsevier

論文

- 1) 病い経験の可視化・共有化の社会的実験—地域住民参加型「生き生きカフェ」プログラムの開発実践
坂井志織, 細野知子, 小林道太郎, 榊原哲也, 福井里美, 杉林稔, 菊池麻由美, 鷹田佳典
質的心理学研究 20(Special) S180-S187 2021年12月
- 2) 急性期医療における臨床実践能力を高める演劇ワークショップ型多職種連携学習支援プログラムの定性的評価
福井里美, 坂井志織, 西村ユミ, 重光洋亮, 小林隆司, 池田由美, 新井清美, 飯塚哲子, 三浦里織, 眞正浄光 日本保健科学学会誌 24(2) 75-85 2021年10月
- 3) 急性期医療における臨床実践能力を高める多職種連携演劇ワークショップ型学習支援プログラムの開発過程
坂井志織, 福井里美, 西村ユミ, 小林隆司, 眞正浄光, 池田由美, 重光洋亮, 飯塚哲子, 三浦里織, 新井清美 日本保健科学学会誌 24(1) 16-24 2021年6月

講演・口頭発表等

- 1) 【実践報告】がん診療連携拠点病院におけるがん心理社会的支援の均てん化を目指した「がんサポートグループ企画・運営者のための研修会」
福井里美, 山田麻記子, 平井啓, 小川朝生, 吉田稔, 齋藤円, 市原香織, 古谷浩
第10回日本がん相談研究会年次大会 2022年3月12日
- 2) がん薬物療法に伴うしびれ症状がある患者への仕事上のセルフケア支援向けての実態調査【中間報告】
西口句子, 福井里美, 坂井志織, 星野晴美, 三浦里織, 石橋裕, 久村和穂, 新井敏子, 近藤明美
第36回日本がん看護学会学術集会 2022年2月19日
- 3) がんの治療選択時に身近な人の闘病経験から受ける影響要因
栄裕海, 福井里美 第30回日本保健科学学会学術集会 2021年10月10日
- 4) がん診療連携拠点病院における心理社会的支援の充実—がんサポートプログラム(サポートグループとピアサポート)の均てん化をめざして— 診療連携拠点病院におけるサポートグループの必要性。
福井里美 第34回日本サイコオンコロジー学会総会 2021年9月18日
- 5) がんピアサポートを必要とする人々へ届るための仕組みづくり: 実情と課題、地域で育み継続させるために必要なことは何か。
福井里美, 小川朝生 第34回日本サイコオンコロジー学会総会 2021年9月18日
- 6) 就労支援に向けた抗がん剤のしびれ症状による就労への支障の指標開発【中間報告】
福井里美, 坂井志織, 星野晴美, 西口句子, 三浦里織, 石橋裕, 久村和穂, 新井敏子, 近藤明美
第34回日本サイコオンコロジー学会総会 2021年9月18日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 血縁者間造血細胞移植ドナーの心理的経験 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)
2020年4月 - 2025年3月 大島智恵, 福井里美

- 2) 独居等で療養生活を支える家族のいない中高年がん患者の心理社会的支援に関する研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2018年4月 - 2022年3月
久村和穂, 福井里美, 棟居徳子, 元雄良治
- 3) がん化学療法サバイバーが就労する『働きづらさ』の支障程度を示す枠組の開発
学術研究助成基金助成金 基盤研究費(C) 2017年4月 - 2022年3月 福井里美

社会貢献活動

- 1) 2020年6月 - 現在 日本保健医療社会学会誌, 査読委員
- 2) 2020年4月 - 現在 厚生労働省委託事業「がん総合相談に携わる者に対する研修事業」
がんサポートグループ企画・運営者のための研修会 講師, 企画
- 3) 2019年4月 - 現在 公社多摩南部地域病院 看護部看護研究研修コース 講師, 助言・指導
- 4) 2018年12月 - 現在 東京都立墨東病院 新人指導者研修会 講師
- 5) 2016年9月 - 現在 日本保健科学学会学会誌編集委員
- 6) 2015年10月 - 現在 山梨県福祉保健部健康増進課 山梨日々新聞
平成27年度がん患者ピアサポート研修事業 講師
- 7) 2015年10月 - 現在 一般社団法人日本がん相談研究会 理事
- 8) 2014年6月 - 現在 がん感染症センター・都立駒込病院 看護研究研修コース 講師, 助言・指導
- 9) 2010年6月 - 現在 がん・感染症センター都立駒込病院 看護研究 講師
- 10) 2001年 - 現在 NPO がんサポートコミュニティー 講師, 運営参加・支援, 実演
- 11) 2014年9月 - 2022年3月
山梨県福祉保健部健康増進課 がん患者ピアサポート研修事業 講師
- 12) 2019年4月 - 2021年6月 日本赤十字看護学会誌 編集委員

委員歴

- 1) 2020年10月 - 現在 日本サイコオンコロジー学会 代議員
- 2) 2019年6月 - 現在 日本保健科学学会 評議員
- 3) 2015年4月 - 現在 日本保健科学学会 編集委員

論文

- 1) 就業女性のダブルケアのエスノグラフィー 認知症の親のケアと育児における困難と対処行動の様相
増谷順子, 木村千里 日本認知症ケア学会誌 20(2) 297-305 2021年7月

講演・口頭発表等

- 1) 他職種における認知症高齢者に対する回想法の実施状況・情報共有と活用法
渡部眸美, 増谷順子 第31回日本保健科学学会学術集会 2021年10月10日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 仕事をしながらダブルケア(育児と介護)を行う女性への支援プログラムの開発・評価
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020年4月 - 2024年3月 増谷順子
- 2) 家庭菜園を活用した認知症予防プログラムに関する共同研究
東京瓦斯株式会社 2021年4月 - 2021年10月 増谷順子

社会貢献活動

- 1) 平成31年度荒川ころばん体操リーダー養成講座 講師
認知症について知ろう・学ぼう 2018年7月 - 現在
- 2) 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科非常勤講師 2015年4月1日 - 現在
- 3) 慶應義塾大学SFC研究所上席所員 運営参加・支援 2014年4月1日 - 現在
- 4) 超高齢社会における認知症予防・健康増進のための園芸活動のすすめ 講師
東京都立大学 2020年度 オープンユニバーシティ 2020年6月5日 - 2021年9月7日

委員歴

- 1) 2021年9月 - 現在 人間・植物関係学会 理事
- 2) 2021年4月 - 現在 第31回日本保健科学学会学術集会実行委員
- 3) 2019年4月 - 現在 日本保健科学学会誌編集委員
- 4) 2017年1月 - 現在 Journal of Comprehensive Nursing Research and Care 編集委員
- 5) 2014年8月 - 現在 International Journal of Nursing & Clinical Practices 編集委員

論文

- 1) がん薬物療法に伴うびれ症状がある患者への仕事上のセルフケア支援向けての実態調査【中間報告】
西口旬子, 福井里美, 三浦里織, 坂井志織, 石橋裕, 久村和穂, 新井敏子, 清水哲, 星野晴美
日本がん看護学会学術集会 36回 182-182 2022年2月
- 2) 急性期医療における臨床実践能力を高める演劇ワークショップ型多職種連携学習支援プログラムの定性的評価 看護・理学療法・作業療法・放射線学科学生の参加経験から
福井里美, 坂井志織, 西村ユミ, 重光洋亮, 小林隆司, 池田由美, 新井清美, 飯塚哲子, 三浦里織, 眞正浄光
日本保健科学学会誌 24(2) 75-85 2021年9月
- 3) 急性期医療における臨床実践能力を高める多職種連携演劇ワークショップ型学習支援プログラムの開発過程
坂井志織, 福井里美, 西村ユミ, 小林隆司, 眞正浄光, 池田由美, 重光洋亮, 飯塚哲子, 三浦里織, 新井清美
日本保健科学学会誌 24(1) 16-24 2021年6月
- 4) FOCUS がん患者との面接(検査内容説明)のときに知っておいてもらいたいがん患者のこと
三浦里織
検査と技術 49(8) 870-873 2021年8月
- 5) 【がんの嚥下障害と栄養】4 食道がん術後の嚥下障害とリハビリテーション医療の実際
三浦昭順, 春木茂男, 鈴木邦士, 山口和哉, 坂野正佳, 依光美幸, 塚田賢信, 長尾卯乃, 三浦里織
The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine 58(8) 878-883 2021年8月

委員歴

- 1) 2015年11月 - 現在 がん医療研修機構 理事
- 2) 2015年4月 - 2021年3月 特定非営利活動法人(NPO) ニューマン理論・研究・実践研究会 理事

書籍等出版物

- 1) 妊娠出産される女性とご家族のための助産ガイドライン 2021 年度 日本助産学会編
(分担執筆) 一般社団法人 日本助産学会 2022 年 3 月

講演・口頭発表等

- 1) COVID-19 禍における助産に関する文献レビュー
礒山あけみ, 中山香映, 菱沼由梨, 巖千晶, 渋谷えみ 日本助産学会抄録集 2022 年 3 月 19 日
- 2) 「暮らしの保健室」の活動報告と今後の課題
石井佳子, 島田恵, 岡本有子, 木村千里, 福井里美, 増谷順子, 菱沼由梨, 巖千晶, 吉川杏依
日本保健科学学会誌 2021 年 10 月 10 日
- 3) 妊娠期における運動習慣と出産との関連についての文献検討
松岡亜紀子, 巖千晶 日本保健科学学会誌 2021 年 10 月 10 日
- 4) 緊急帝王切開となった母親の心理に関する文献検討
中野朋香, 巖千晶 日本保健科学学会誌 2021 年 10 月 10 日
- 5) with コロナにおける非対面型学級活動の実際
菱沼由梨, 巖千晶, 安達久美子 日本助産師学会抄録集 2021 年 5 月 24 日
- 6) COVID-19 禍における助産師教育～学内学習の工夫～
巖千晶, 菱沼由梨, 安達久美子 日本助産師学会抄録集 2021 年 5 月 24 日

社会貢献活動

- 1) 産後サポネットin 荒川 運営参加・支援 2018 年 4 月 1 日 - 現在

委員歴

- 1) 2021 年 3 月 - 現在 日本助産学会 助産ガイドライン解説版ワーキンググループ
- 2) 2019 年 8 月 - 現在 全国助産師教育協議会 組織委員

論文

- 1) 看護行為に対する早産児の反応に関する文献検討
佐藤千鶴, 大久保功子, 三隅順子, 勝又里織, 今村美聡
日本新生児看護学会誌 27 51-58 2021 年 5 月

講演・口頭発表等

- 1) 質的記述的研究による NICU 看護師のわごの探求 早産児の日常生活援助に着目して(第二報)
佐藤千鶴, 大久保功子, 三隅順子
日本看護科学学会学術集会講演集 2021 年 12 月 (公社)日本看護科学学会
- 2) The hardships of midwives in the care of perinatal women with mental illness
E.Shiono, M.Imamura, N.Okubo, C.Sato, M.Sano, N.Hiroyama, K.Yamaki.
The 32nd ICM Virtual Triennial Congress in Bali 2021 年

講演・口頭発表等

- 1) 育児中の母親の健診受診有無別の就労と育児状況の比較

縞谷絵理, 齊藤恵美子 第10回日本公衆衛生看護学会学術集会 2022年1月

社会貢献活動

- 1) 第31回日本保健科学学会学術集会 運営参加・支援 2021年10月10日

書籍等出版物

- 1) 看護学概論 志自岐康子, 松尾,ミヨ子, 習田明裕(分担動画作成, 範囲:看護の役割)
メディカ出版 2022年1月 (ISBN: 9784840475358)
- 2) 看護実践のための援助技術
松尾ミヨ子, 城生弘美, 習田明裕, 金壽子(分担執筆, 範囲:食事・栄養摂取を促す技術)
メディカ出版 2022年1月 (ISBN: 9784840475372)

講演・口頭発表等

- 1) 三角筋筋肉内注射の刺入方法に関する記載内容の検討-基礎看護技術の教科書・参考書を中心に-
前田耕助 第41回日本看護科学学会学術集会 2021年12月
- 2) 看護技術教育に必要な能力の向上を目指すアクティブラーニング導入の効果
三輪聖恵, 前田耕助, 大庭貴子, 野村亜由美, 習田明裕
第31回日本保健科学学会学術集会 2021年10月
- 3) 非利き手による歯磨きの歯垢の磨き残し部位の検討～利き手による歯磨きとの比較～
左近帆乃佳, 前田耕助 第31回日本保健科学学会学術集会 2021年10月
- 4) 三角筋への筋肉内注射の注射手技に関する文献検討
前田耕助 第31回日本保健科学学会学術集会 2021年10月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 脳血流動態を効果指標とした下肢への温熱刺激を活用した看護ケアの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究 2021年4月 - 2026年3月 前田耕助

学術貢献活動

- 1) 第31回日本保健科学学会 企画立案・運営等 東京都立大学 織井優貴子 2021年10月

論文

- 1) 「笑える」ということ：脊髄を損傷した人の経験から「技能」を考える—Being “able to Laugh” : Exploring the Implication of “Skill” from the Experience of Persons with Spinal Cord Injuries—Re:リ・コロン 再論
第12号特集 技能を見つめる 村上優子 13 59-62 2021 年

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 1970年代後半に現象学の思想を基盤に活動した看護研究者たちの経験に関する研究
東京都立大学 2021年度傾斜的研究費 若手奨励 2021年6月 - 2022年3月
村上優子, 細野知子, 菊地ひとみ, 伊田裕美

委員歴

- 1) 2019年4月 - 現在 臨床実践の現象学会 査読委員
- 2) 2013年4月 - 現在 臨床実践の現象学会 事務局
- 3) 2021年11月 - 2023年 日本保健医療社会学会 研究活動委員会

理 学 療 法 学 科

論文

- 1) Self-rated Changes of Health Status during Stay-at-home Orders among Older Adults Using the Long-term Care Insurance System of Japan: A Cross-sectional Study
Takazumi ONO, Mieko KASHIMA, Yasuyoshi ASAKAWA
Physical Therapy Research 24(2) 170-175 2021 年 8 月 20 日
- 2) Purposes of Going out and Subjective Well-Being in Older Adults with Impairments
Takazumi Ono, Yasuyoshi Asakawa
Physical & Occupational Therapy In Geriatrics 1-12 2021 年 8 月 9 日

書籍等出版物

- 1) 運動学・神経学エビデンスと結ぶ脳卒中理学療法
渡辺学編著 中外医学社 2022 年 3 月 (ISBN: 9784498067363)
- 2) ビルドアップ地域理学療法：地域理学療法学の方向性とマインドを理解する
隆島研吾, 田中康之 医歯薬出版 2021 年 9 月 (ISBN: 9784263266441)

講演・口頭発表等

- 1) フレイル予防に使える体操の開発と普及・継続の支援ー住民主導型介護予防事業「鬼石モデル」の経験からー
浅川康吉 第 19 回群馬地域リハ研究会 2021 年 12 月
- 2) COVID-19 流行下における大都市在住要支援・要介護者の ADL 低下とその予測モデル.
小野敬済, 浅川康吉
第 8 回日本地域理学療法学会学術大会 2021 年 12 月
- 3) 高齢腰椎手術患者における入院前、退院後 1 か月、退院後 3 か月の生活空間と QOL の変化
石塚大悟, 峯崎洋, 太田剛, 浅川康吉
第 8 回日本地域理学療法学会学術大会 2021 年 12 月
- 4) 人感センサを用いたモニタリングのデータと生活行動記録との照合からみた生活歩行速度の範囲の検討
浅川康吉, 小林隆司
第 8 回日本地域理学療法学会学術大会 2021 年 12 月
- 5) 回復期リハビリテーション病棟における靴の隙間の有無と転倒等との関係
木嶋千枝, 松井由香, 篠崎有隆, 浅川康吉, 井上宏貴, 田中志子
日本フットケア・足病医学会年次学術集会プログラム・抄録集 2021 年 12 月 (一社)日本フットケア・足病医学会
- 6) 人生 100 歳時代の地域包括ケアシステムにおける理学療法士の役割
浅川康吉
群馬県理学療法士協会地域包括ケアシステム部 地域ケア会議推進リーダー ステップアップ研修
- 7) 回復期リハビリテーション病棟における膀胱留置カテーテル抜去の効果.

後藤五十美, 中島百合子, 篠崎有陞, 浅川康吉, 井上宏貴, 田中志子

第 29 回日本慢性期医療学会 2021 年 10 月

- 8) 当院における膀胱留置カテーテル抜去後の再留置を減らすための要因の検討

武井美幸, 中島百合子, 篠崎有陞, 浅川康吉, 井上宏貴, 田中志子

第 29 回日本慢性期医療学会 2021 年 10 月

- 9) 回復期リハビリテーション病棟での 85 歳以上の患者における入院時 BMI と転帰・ADL との関係

高橋譲至, 貝瀬充, 篠崎有陞, 浅川康吉, 井上宏貴, 田中志子

第 29 回日本慢性期医療学会 2021 年 10 月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 居宅内歩行速度モニタリングによる歩行機能低下予測モデルの開発

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020 年 4 月 - 2024 年 3 月

浅川康吉, 小林隆司

委員歴

- 1) 2021 年 4 月 - 現在 日本地域理学療法学会 理事長

論文

- 1) Heat shock protein A4L is a potent autoantigen for testicular autoimmunity in mice.
Nagahori K, Hirai S, Hatayama N, Kuramasu M, Omotehara T, Kawata S, Li ZL, Miyaso H, Ogawa Y, Qu N, Terayama H, Hayashi S, Yi SQ, Naito M, Itoh M J Repr Immunol 2021 年 7 月
- 2) 寛骨臼関節唇と腸腰筋の配置関係の肉眼解剖学的研究
高橋亮吾, Yidan Dai, 上田容子, 易勤 2021; 36 (3): 391-395.
- 3) The effects of oral administration of Aureobasidium pullulans-cultured fluid containing β -glucan on concanavalin A injected mice Zhidan Wang, Kuai Ma, Masayuki Fujino, Kisato Kusano, Shuang-Qin Yi, Atsushi Iwai, Xiao-Kang Li Heliyon 9(6) 2021 年 6 月

講演・口頭発表等

- 1) Gut microbiota transplantation experimental study in anti-visceral fat accumulation experimental animal Suncus murinus to C57BL/NcrSlc mice. 抗肥満実験動物スunksの腸内細菌叢移植実験研究
Mingshou Zhang, Hiraku Sasaki, Ting Yang, Juefei Chen, Rujia Li, Shuang-Qin Yi
第 127 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2022 年 3 月 29 日
- 2) Pathological study of the follow-up analysis of pancreatic disease before death in a cadaver sample.
Cadaver 標本における膵臓病変の病理組織学研究
Juefei Chen, Ting Yang, Yoko Miwa, Mingshou Zhang, Rujia Li, Shuang-Qin Yi
第 127 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2022 年 3 月 28 日
- 3) 内側側副靭帯と関節包の結合における組織学的検討
夏山裕太郎, 張明寿, 楊婷, 島田和幸, 易勤
第 127 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2022 年 3 月 28 日
- 4) 成獣ブタを用いた膝関節周辺の血管分布の比較解剖研究 ―側副靭帯・半月板の動脈に着目して―
夏山裕太郎, 島田和幸, 張明寿, 易勤
第 26 回日本基礎理学療法学会学術大会 2021 年 10 月 23 日
- 5) 成獣ブタを用いた膝側副靭帯と関節包の癒着に関する比較解剖研究
夏山裕太郎, 島田和幸, 張明寿, 楊婷, 易勤
コ・メディカル形態機能学会 第 19 回学術集会・総会 2021 年 9 月 11 日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) スunksの腸内細菌叢の解析と抗肥満特性についての研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019 年 4 月 - 2023 年 3 月

委員歴

- 1) 2018 年 8 月 - 現在 日本胆膵病態・生理研究会 常任世話人会
- 2) 2017 年 4 月 - 現在 日本膵切研究会 膵癌膵後方進展検討委員会
- 3) 2015 年 9 月 - 現在 日本膵臓学会 膵癌取扱い規約委員会

論文

- 1) 健常若年女性における股関節の内転・外転収縮が骨盤底に与える影響
神尾博代, 丸山仁司, 伊藤希, 国枝真子, 千葉彩加, 古川順光
体力科学 11(1) 29-34 2022 年 1 月 25 日
- 2) Combined effect of pulmonary rehabilitation and music therapy in patients with chronic obstructive pulmonary disease.
Jun Okamoto, Yorimitsu Furukawa, Naomi Kobinata, Hideto Yoshikawa, Fujiko Araki, Atsuro Yagyu, Yuji Iwasaka
Journal of physical therapy science 33(10) 779-783 2021 年 10 月 13 日

書籍等出版物

- 1) Crosslink 理学療法学科テキスト 理学療法評価学
中山恭秀, 藤澤宏幸, 樋口謙次, 森下慎一郎, 石田和宏, 小林武, 坂本淳哉, 浅賀忠義, 長谷川直哉, 帯刀隆之, 中俣修, 中江秀幸, 坂本由美, 吉田啓晃, 木下一雄, 原田和宏, 中村智恵子, 浦川将, 古川順光, 木元 稔, 仙波浩幸 (分担執筆, 範囲:第 6 章 Step4 疾患特異的機能評価:
【8】呼吸機能検査、【9】循環機能検査) メジカルビュー 2022 年 3 月 3 日 ISBN: 978-4758320009

講演・口頭発表等

- 1) 端座位における吸気筋力と胸郭可動性の関係
古川順光, 信太奈美, 来間弘展, 中俣修, 神尾博代
第 76 回日本体力医学会大会 2021 年 9 月 17 日 日本体力医学会
- 2) 車椅子駆動時の非活動筋の筋酸素飽和度の変化
山本敬, 加来夏美, 信太奈美, 古川順光
第 76 回日本体力医学会大会 2021 年 9 月 17 日 日本体力医学会
- 3) 農家に対する体幹ハーネスの長期着用効果検討
来間弘展, 虎岩太郎, 櫻井裕太, 佐藤晶太, 熊田悠介, 西武胤, 信太奈美, 古川順光
第 76 回日本体力医学会大会 2021 年 9 月 17 日 日本体力医学会
- 4) 当院における心臓血管手術患者の術前身体活動量の特徴
宮坂裕輝, 古川順光, 田島敬之, 木村雅巳, 白石千恵, 財田征典
第 5 回日本循環器理学療法学会学術大会 2021 年 8 月 28 日 日本循環器理学療法学会
- 5) 終末期医療に対する医療系学部生の意識調査
原珠美, 古川順光
第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2021 年 6 月 12 日
- 6) 扁平足の足底(小趾球)への 感覚刺激が足底感覚と バランス能力に与える影響
多田幹, 古川順光
第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2021 年 6 月 10 日
- 7) Beneficial effects of harness for farmers
H. Kuruma, T. Toraiwa, S. Sato, H. Sakurai, Y. Kumada, S. Nami, Y. Furukawa

委員歴

- 1) 2002 年 4 月 - 現在 公益社団法人東京都理学療法士協会 新人教育部長

論文

- 1) スランプテストによる非特異的腰痛患者の坐骨神経滑走性低下の鑑別
鈴木幸宏, 宇佐英幸, 祭友昭
理学療法科学 36(5) 667-673 2021 年 10 月
- 2) 横断摩擦マッサージが筋特性と筋機能に与える影響 大腿直筋による検討
野沢哲矢, 宇佐英幸, 中林利允
理学療法科学 36(3) 375-381 2021 年 6 月

社会貢献活動

- 1) 日本理学療法士協会認定理学療法士症例報告審査 2021 年 4 月 1 日 - 現在
- 2) 東京都理学療法士協会機関誌『理学療法 東京』 2021 年 4 月 1 日 - 現在
- 3) 東京都理学療法士会新人教育研修会 東京都理学療法士会 2021 年 4 月 1 日 - 現在
- 4) 荒川区障害者介護給付費等の支給に関する審査会委員 2017 年 4 月 1 日 - 現在

論文

- 1) Infant's Behaviour Checklist for low birth weight infants and later neurodevelopmental outcome
Hideki Kihara, Hisako Nakano, Tomohiko Nakamura, Hiroataka Gima Scientific Reports 11 19286 2021 年

Misc

- 1) 幼児期における運動能力と運動イメージ機能の関連
儀間裕貴, 関耕二, 小林勝年
公益財団法人 明治安田こころの健康財団 研究助成論文集 55 70-79 2021 年 12 月
- 2) 感覚機能の発達と統合
儀間裕貴, 樋口正勝, 熊谷真諭子, 太田英伸 with NEO 34(5) 101-106 2021 年 9 月

書籍等出版物

- 1) 15レクチャーシリーズ 理学療法テキスト 小児理学療法学
儀間裕貴 (分担執筆, 範囲:LECTURE3:発達障害概論)
中山書店株式会社 2022 年 1 月 (ISBN: 9784521748160)
- 2) Crosslink basic リハビリテーションテキスト 人間発達学
儀間裕貴 (分担執筆, 範囲:第 2 章:各論 1:胎児期の発達)
メジカルビュー社 2021 年 11 月 (ISBN: 9784758320627)

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) General Movements の可聴化による低出生体重児の発達支援方法の開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021 年 4 月 - 2024 年 3 月 儀間裕貴
- 2) ヒト胎児の脳発達に関する磁気共鳴画像を用いた縦断研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))
2019 年 10 月 - 2023 年 3 月 多賀巖太郎, 保前文高, 續木大介, 儀間裕貴
- 3) 低出生体重で生まれた子どもの運動が不器用な要因の分析と運動指導の開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021 年 4 月 - 2024 年 3 月
松田雅弘, 北原エリ子, 儀間裕貴, 楠本泰士, 新田収

論文

- 1) ジャンパー膝を有する大学女性バレーボール選手の体幹筋厚変化率と着地動作の関係
村本勇貴, 来間弘展 体力科学 70(6) 395-399 2021 年 12 月
- 2) The use of elastic band exercise as a physical therapy intervention for improving shoulder function in older adults: a scoping review.
Minjoon Kim, Hironobu Kuruma, Chirathip Thawisuk Journal of exercise rehabilitation 17(5) 313-318 2021 年 10 月
- 3) Effects of Lower-limb Muscle Fatigue, Cardiopulmonary Fatigue, and Brain Fatigue Tasks on One-legged Landing Motion.
Yukihiro Higo, Hironobu Kuruma Physical therapy research 24(3) 264-271 2021 年

書籍等出版物

- 1) 理学療法ガイドライン
日本理学療法士協会, 日本理学療法学会連合理学療法標準化検討委員会ガイドライン部会
医学書院 2021 年 10 月 (ISBN: 9784260046978)
- 2) 骨関節理学療法学
吉尾雅春, 小柳磨毅, 奈良勲, 福井勉 医学書院 2021 年 10 月 (ISBN: 9784260047531)

Misc

- 1) 1 年に膝の手術を 4 回受けた症例の経験—包括的な介入の重要性—
鈴木岬, 郷田悠, 来間弘展
第 9 回 日本運動器理学療法学会 2021 年 10 月
- 2) 胸椎モビライゼーションが体幹回旋時の腰椎分節回旋可動域に与える影響
安田透, 吉田亮太, 来間弘展
第 9 回 日本運動器理学療法学会 2021 年 10 月
- 3) マッサージ手技の違いが軟部組織に及ぼす影響 —生理学的特性、筋形状変化に着目して—
倉島祥人, 来間弘展
第 9 回 日本運動器理学療法学会 2021 年 10 月
- 4) AIを使用した動作解析の妥当性検討
来間弘展 日本基礎理学療法学会 2021 年 10 月
- 5) 大学野球選手の体幹ハーネス装着による身体機能の変化
櫻井裕太, 来間弘展, 西武胤 第 76 回日本体力医学会大会 2021 年 9 月
- 6) 農家に対するハーネスの効果検討
World Physiotherapy Congress 2021 2021 年 4 月

社会貢献活動

- 1) 日本オリンピック委員会強化スタッフ 2016 年 4 月 1 日 - 現在

論文

- 1) The Effects of Exergames on Muscle Architecture: A Systematic Review and Meta-Analysis

Nami Shida, Gokhan Yagiz, Takumi Yamada

Applied Sciences 2021 年 11 月

委員歴

- 1) 2017 年 8 月 - 現在 日本理学療法士協会 スポーツ支援推進執行委員会
- 2) 2016 年 3 月 - 現在 日本パラリンピック委員会 医学委員会アンチドーピング部会
- 3) 2011 年 4 月 - 現在 日本パラリンピック委員会 医・科学・情報サポート委員(バイオメカニクス)
- 4) 2022 年 日本スポーツ理学療法学 賞罰委員会委員
- 5) 2022 年 「スポーツの効用等に関するコンテンツ制作業務委託」技術審査委員
- 6) 2022 年 東京都オリンピック「TOKYO ユニバーサルウォーキング普及事業」企画運営業務委託技術審査委員
- 7) 2021 年 日本支援工学理学療法士学会 編集委員

論文

- 1) Effect of hip adduction/abduction contraction on pelvic floor in young healthy women
Hiroyo Kamio, Hitoshi Maruyama, Nozomi Ito, Mako Kunieda, Ayaka Chiba, Yorimitsu Furukawa
The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine 11(1) 29-34 2022 年 1 月
- 2) Effects of visual-motor illusion on functional connectivity during motor imagery.
Katsuya Sakai, Keisuke Goto, Junpei Tanabe, Kazu Amimoto, Ken Kumai, Hiroyo Kamio, Yumi Ikeda
Experimental brain research 239(7) 2261-2271 2021 年 7 月

講演・口頭発表等

- 1) 助産師を対象とした骨盤底筋訓練指導方法の教育効果
-理学療法士との協働による勉強会の評価から-
池田真弓, 神尾博代, 杉山さおり, 荒井英恵, 岩田敦子
第 36 回日本助産学会学術集会 2022 年 3 月 20 日
- 2) 産後セルフケアクラスに参加した産後女性の身体症状と身体機能評価
神尾博代, 池田真弓, 杉山さおり, 荒井英恵, 岩田敦子
第 36 回日本助産学会学術集会 2022 年 3 月 19 日
- 3) 助産ケアへの理学療法的視座の適用可能性 産前産後の身体症状とニーズの聴き取りからの検討
池田真弓, 神尾博代, 杉山さおり, 荒井英恵, 岩田敦子, 高井恭子, 土屋貴美, 土屋清志
第 62 回日本母性衛生学会学術集会 2021 年 10 月
- 4) Effect of changing body position using a tilt table on pelvic floor muscle elevation
Hiroyo Kamio, Hitoshi Maruyama
51th International Continence Society Annual Meeting 2021 年 10 月 14 日
- 5) 健常若年女性における頭部低位臥床位が骨盤底筋群の収縮へ与える影響について
神尾博代, 丸山仁司
第 76 回日本体力医学会大会 2021 年 9 月
- 6) 骨盤底筋随意収縮時の脳活動
神尾博代, 池田由美, 来間弘展
第 23 回一般社団法人日本光脳機能イメージング学会オンライン学術集会 2021 年 7 月 17 日
- 7) 認知症の人が安心して暮らすことができる街のイメージとそのための方策
井上薫, 飯塚哲子, 神尾博代, 和田一義, 藤田剛, 安江淳
第 22 回日本認知症ケア学会大会 2021 年 6 月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 尿失禁予防のための周産期骨盤底ケアプログラムの開発:助産師とPTによる協働モデル
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020 年 4 月 - 2023 年 3 月
池田真弓, 神尾博代

- 2) 骨盤傾斜角度の変化が骨盤底筋群の収縮に及ぼす影響に関する研究
2021年度 東京都立大学 傾斜的研究費(部局分) 2021年6月 - 2022年3月 神尾博代
- 3) 骨盤底機能障害を予防する助産ケアのプログラム開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 2019年4月 - 2022年3月
篠崎克子, 江藤宏美, 神尾博代
- 4) 骨盤底筋群収縮トレーニング後の脳機能の変化についての解析
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2018年4月 - 2022年3月 神尾博代

論文

- 1) 加速度計で調査した地域在住高齢者の身体活動:川崎市における高齢者の暮らし方と健康に関する学術調査
田島敬之, 小熊祐子, 齋藤義信, 新井康通 運動疫学研究 2022 年
- 2) 健康づくりのための身体活動指針の認知・知識・信念・行動意図の現状と身体活動・座位行動の関連
田島敬之, 原田和弘, 小熊祐子, 澤田亨 日本公衆衛生雑誌 2022 年
- 3) アクティブガイドの認知, 身体活動およびヘルスリテラシー —横断デザインによる全国インターネット調査データより—
原田和弘, 田島敬之, 小熊祐子, 澤田亨 日本健康教育学会誌 2022 年
- 4) A community-wide intervention to promote physical activity: A five-year quasi-experimental study.
Yoshinobu Saito, Ayumi Tanaka, Takayuki Tajima, Tomoya Ito, Yoko Aihara, Kaako Nakano, Masamitsu Kamada, Shigeru Inoue, Motohiko Miyachi, I-Min Lee, Yuko Oguma Preventive medicine 150 10678 2021 年 9 月
- 5) 「プラス・テン」の認知・知識と身体活動・座位行動の関連 藤沢市老人クラブ連合会を対象とした横断研究
田島敬之, 齋藤義信, 小熊祐子, 今村晴彦
The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine 58(特別号) 3-1 2021 年 5 月
- 6) 「身体活動を支える 8 つの投資」日本語版の紹介
天笠志保, 松下宗洋, 田島敬之, 香村恵介, 中田由夫, 小熊祐子, 井上茂, 岡浩一朗
運動疫学研究 23(2) 183-189 2021 年
- 7) 身体活動ガイドラインの認知・知識の評価方法, 並びに身体活動量との関連性についてのレビュー
田島敬之, 齋藤義信, 小熊祐子 運動疫学研究 23(1) 15-35 2021 年
- 8) ボード・ゲームが身体活動量に及ぼす影響 —男性職員を対象とした予備的検討—
鈴木康裕, 田島敬之, 村上史明, 高野大, 亀沢和史, 青木航大, 羽田康司
運動疫学研究 23(1) 57-69 2021 年

Misc

- 1) フレイルと住民主体のグループ運動との関連:横断研究
齋藤義信, 小熊祐子, 今村晴彦, 田島敬之, 中村翔, 成松宏人

講演・口頭発表等

- 1) 有疾患における身体活動ガイドラインの方向性 健康日本 21 の今後に向けて
小熊祐子, 齋藤義信, 佐藤真治, 田島敬之, 田村好史, 津下一代, 原藤健吾, 宮下政司, 横山美帆
第 32 回日本臨床スポーツ医学会 シンポジウム「アクティブガイド」改定に向けて-特に有疾患者に焦点を当てて 2021 年 11 月
- 2) 整形外科疾患について OA レビュー
原藤健吾, 小熊祐子, 世良泰, 木村豪志, 齋藤義信, 田島敬之, 大澤祐介, 佐藤和毅

第 32 回日本臨床スポーツ医学会 シンポジウム「アクティブガイド」改定に向けて-特に有患者に焦点を当てて 2021 年 11 月

- 3) Physical activity, social capital and health status among older adults: a structural equation modeling analysis
Yoshinobu Saito, Yuko Oguma, Haruhiko Imamura, Takayuki Tajima, Sho Nakamura, Kaname Watanabe, Hiroto Narimatsu
8th International Society for Physical Activity and Health Congress 2021 年 10 月
- 4) Translating GAPP into Local Government Policy - the Example of Fujisawa City, Japan
Yuko Oguma, Yoshinobu Saito, Takayuki Tajima, Tomoya Ito, Tao Yu, Natsue Doihara, Noriko Takeda, Yukio Oida
8th International Society for Physical Activity and Health Congress 2021 年 10 月
- 5) アクティブガイドを活用した地域全体への多面的介入: 藤沢市における取り組み
齋藤義信, 小熊祐子, 田島敬之, 伊藤智也 第 76 回日本体力医学会大会 シンポジウム 20「身体活動推進政策の認知度と政策展開」2021 年 9 月
- 6) 身体活動ガイドラインの 認知・知識に関する評価方法の課題と今後の政策展開
田島敬之, 小熊祐子, 齋藤義信, 澤田亨, 原田和弘 第 76 回日本体力医学会大会 シンポジウム 20「身体活動推進政策の認知度と政策展開」2021 年 9 月
- 7) 変形性膝・股関節症を有する場合の身体活動基準
田島敬之, 齋藤義信, 原藤健吾, 小熊祐子, 大澤祐介, 世良 泰, 木村豪志
第 40 回日本臨床運動療法学会 EIM セッション「有患者の身体活動基準を考える」2021 年 9 月
- 8) 有患者のための身体活動ガイドライン作成に向けて
小熊祐子, 齋藤義信, 佐藤真治, 田島敬之, 田村好史, 津下一代, 原藤健吾, 宮下政司, 横山美帆
第 40 回日本臨床運動療法学会 EIM セッション「有患者の身体活動基準を考える」2021 年 9 月
- 9) 当院における心臓血管外科手術患者の術前身体活動量の特徴
宮坂裕輝, 古川順光, 田島敬之, 木村雅巳, 白石千恵, 財田征典
第 5 回日本循環器理学療法学会学術大会 2021 年 8 月
- 10) 身体活動ガイドラインの認知度調査, 並びに評価尺度の開発
田島敬之, 小熊祐子, 齋藤義信, 澤田亨, 原田和弘
第 23 回日本運動疫学会学術総会 2021 年 6 月
- 11) Changes In Physical Activity And Health Indicators In The COVID-19 Disasters: Results Of A Mail Questionnaire Survey Of Community-based Group Exercise Older Participants In Fujisawa, Japan.
Yuko Oguma, Natsue Doihara, Yoshinobu Saito, Tomoya Ito, Takayuki Tajima 2021 ACSM Annual Meeting 2021 年 6 月
- 12) 「プラス・テン」の認知・知識と身体活動・座位行動の関連: 藤沢市老人クラブ連合会を対象とした横断研究
田島敬之, 齋藤義信, 小熊祐子, 今村晴彦
第 58 回日本リハビリテーション医学会学術集会 2021 年 6 月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 身体活動ガイドラインの認知・知識・信念に関する評価尺度の開発 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究 2021 年 4 月 - 2024 年 3 月 田島敬之
- 2) 最新研究のレビューに基づく健康づくりのための身体活動基準 2013 および身体活動指針(アクティブガイド) 改定案と新たな基準や指針案の作成 厚生労働省 令和2年度厚生労働科学研究費補助金(循環器

委員歴

- 1) 2020年10月 - 現在 日本運動疫学会 プロジェクト研究委員
- 2) 2019年10月 - 現在 スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 調査・解析小委員会 委員
- 3) 2018年7月 - 現在 日本運動疫学会 セミナー委員
- 4) 2018年4月 - 現在 日本理学療法士協会 ガイドライン・用語策定委員会
糖尿病理学療法ガイドライン システマティックレビュー班員

作 業 療 法 学 科

論文

- 1) Sociocultural reflexivity study of the development of social participation among Thai adults with depression
Supaluck Phadsri, Rieko Shioji, Atsuko Tanimura
World Federation of Occupational Therapists Bulletin 78(2) 99-108 2022年7月3日
- 2) 回復期リハビリテーション病棟入院中のクライアントと作業療法士の治療関係はどのような経験から成り立つのか 解釈学的現象学の方法を用いて
嶋田隆一, 石井良和, ボンジェ・ペイター, 塩路理恵子
作業療法 40(5) 581-590 2021年10月
- 3) 入院森田療法の協同的環境により身体症状が改善した一例 青年期の自己愛と自立という側面からの考察
横山貴和子, 塩路理恵子, 館野歩, 山市大輔, 新村秀人
精神療法 47(3) 360-368 2021年6月

競争的資金等の研究課題

- 1) 不安症・慢性抑うつへの入院森田療法における「日記」の質的研究
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021年4月 - 2024年3月
塩路理恵子

論文

- 1) 就学前年長児における協調運動とADLの作業遂行能力の関連
齋藤知美, 伊藤祐子, 石橋裕, 助川文子, 中井昭夫
日本発達系作業療法学会誌 9(1) 65-73 2022年3月
- 2) 障害児が『ストローで飲むこと』に関するニーズ～多職種へのアンケート調査から～
川上祐奈, 伊藤祐子
日本発達系作業療法学会誌 9(1) 1-9 2022年3月
- 3) Promoting Sports Engagement during the COVID-19 Pandemic via Virtual Reality Games.
Hana Hanifah, Yuko Ito, Daryl Patrick Gamboa Yao, Natsuka Suyama, Kaoru Inoue
Occupational therapy international 2022 4824152-4824152 2022年
- 4) クリックから始まる:自閉スペクトラム障害への介入における作業発達のための治療的關係モデル
SALOKO Erayanti, KOBAYASHI Ryuji, ITO Yuko
日本保健科学学会誌(Web) 24(3) 2021年12月
- 5) 学校作業療法士の課題と推奨される介入方法 : スコーピングレビュー—Challenges in and Recommended Interventions for Assigning School-Based Occupational Therapists : A Scoping Review
助川文子, 伊藤祐子
日本保健科学学会誌 24(2) 106-119 2021年9月
- 6) Plotting current practices and challenges among Indonesian occupational therapists working with individuals with autism spectrum disorders
Erayanti Saloko, Linda Harumi, Eko Sumaryanto, Ryuji Kobayashi, Yuko Ito
World Federation of Occupational Therapists Bulletin 2021年6月18日
- 7) The Indonesian sociocultural contexts related to daily occupations of children with cancer during hospitalisation: The parents' perspective
Cahya Buwana, Yuko Ito, E. Sharon Brintnell
BRITISH JOURNAL OF OCCUPATIONAL THERAPY 2021年6月

Misc

- 1) 一般就労を目指す若年の発達障害者に対するS-H式レジリエンス検査の活用
助川文子, 伊藤祐子, 菅原博, 高島成
日本作業療法学会抄録集 55回 PI-20 2021年9月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 小・中学生の不登校に対する大学生・大学院生によるアウトリーチ・プログラムの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021年4月 - 2025年3月
木村千里, 武用百子, 室田信一, 伊藤祐子, 園部真美

- 2) 発達障害児とその家族の社会参加に資するセンサーフレンドリーな取り組みの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽) 2020年7月 - 2023年3月
伊藤祐子
- 3) 発達障害児支援のための簡易版発達評価・支援ツールの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020年4月 - 2023年3月
岩永竜一郎, 仙石泰仁, 徳永瑛子, 佐藤葉子, 伊藤祐子, 加藤寿宏
- 4) 放課後児童支援員と作業療法士の協業が発達障害をもつ児童のQOLに及ぼす効果
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年4月 - 2022年3月
小林隆司, 石橋裕, 伊藤祐子

委員歴

- 1) 2019年12月 - 現在 一般社団法人日本作業療法士協会 代議員
- 2) 2018年6月 - 現在 一般社団法人東京都作業療法士会 理事
- 3) 2017年4月 - 現在 荒川区教育委員会 学校評議員
- 4) 2016年 - 現在 日本福祉用具・生活支援用具協会
平成28年度戦略的国際標準化加速事業
認知機能支援機器国際標準分科会委員
- 5) 2015年3月 - 現在 一般社団法人東京都作業療法士会 理事(子ども委員会担当理事)
- 6) 2013年4月 - 現在 荒川区教育委員会 学校評議員
- 7) 2011年3月 - 現在 日本発達系作業療法学会 理事
- 8) 2017年4月 - 2022年3月 東京都教育庁指導部 特別支援教育指導課 専門委員

論文

- 1) A Pilot Study of a Group Program Focused on Enabling Life Performance for Older Adults Living in the Community.
Kenichiro Furuta, Norikazu Kobayashi, Ryuji Kobayashi, Hitomi Ishibashi, Yu Ishibashi
International journal of environmental research and public health 19(7) 2022 年 3 月 22 日
- 2) 【当たり前を支える作業療法～作業の本質を問う～】当たりの日常の大切さを見つめる作業療法
作業療法実践の枠組み第4版(OTPF-4)の視点
竹原敦, 谷村厚子, 小林法一 東京作業療法 10 8-15 2022 年 2 月
- 3) Development of prediction models for domestic chores resumption among mild stroke patients three months after discharge from specialized rehabilitation wards: A multi-center prospective cohort study.
Ryuji Kobayashi, Norikazu Kobayashi Topics in stroke rehabilitation 1-11 2022 年 1 月 19 日
- 4) 地域在住高齢者に対するタブレットを通じた生活スタイル向上プログラム(Lifestyle Improvement Program through Tablets)の開発に関する予備的研究
川端敦史, 石橋裕, 小林法一, 小林隆司, 石橋仁美 作業療法 40(6) 765-773 2021 年 12 月
- 5) 回復期リハビリテーション病棟の脳卒中患者における「家事再開予測モデル」の外的妥当性
小林竜, 小林法一 作業療法 40(5) 608-615 2021 年 10 月
- 6) 一人暮らし男性高齢者が人と交流する際の方略と課題に関する質的研究 社会参加プログラムの開発を目的としたニーズの解明
野村健太, 小林法一 作業療法 40(2) 186-194 2021 年 4 月

Misc

- 1) タブレットを通じた生活スタイル向上プログラム(Lifestyle Improvement Program through Tablets)が参加者に与える影響 計量テキスト分析を用いて
川端敦史, 石橋裕, 小林法一, 小林隆司, 石橋仁美 東京作業療法 10 85-85 2022 年 2 月
- 2) 作業バランス尺度を使用した研究の比較およびバランスの要素 国内外の文献レビューによる検討
山田優樹, 小林法一 東京作業療法 10 102-102 2022 年 2 月
- 3) 回復期リハビリテーション病棟の脳卒中患者における「家事再開予測モデル」の外的妥当性
小林竜, 小林法一 作業療法 40(5) 608-615 2021 年 10 月
- 4) 高齢認知症者に対する「生活行為の障害に対応した支援プログラム」の効果 ランダム化比較試験
山田孝, 篠原和也, 小林法一, 會田玉美 日本作業療法学会抄録集 55 回 OJ-08 2021 年 9 月
- 5) 回復期リハビリテーション病棟における「脳卒中後の家事再開予測モデル(PRDCAS モデル)」の外的妥当性
小林竜, 小林法一 日本作業療法学会抄録集 55 回 PA-01 2021 年 9 月
- 6) コロナ禍における家族支援の検討 回復期リハビリテーション病棟から自宅退院した3事例を通して
中村美歌, 小林法一 日本作業療法学会抄録集 55 回 PA-66 2021 年 9 月
- 7) 通所リハビリテーションにおける認知症高齢者に対する作業療法介入の現状に関する文献レビュー
二村元気, 木村夏実, 小林法一 日本作業行動学会学術集会抄録集 30 回 17-18 2021 年 6 月
- 8) 色カルタを用いた集団活動中の参加者の交流の変化

書籍等出版物

- 1) 作業療法学概論 第4版
能登真一(編集), 小林法一 (分担執筆, 範囲:第II章(3)作業療法の理論) 医学書院 2021年12月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 生涯人生を楽しむための小集団による認知症重症度別楽しさプログラムの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021年4月 - 2025年3月
本家寿洋, 小林法一, 山田孝
- 2) コミュニケーションツールによる認知症のBPSD低減効果の実証と実践マニュアル開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2018年4月 - 2023年3月 小林法一
- 3) 虚弱高齢者の作業遂行能力改善に特化した施設型集団プログラムの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2018年4月 - 2022年3月
石橋裕, 小林法一, 小林隆司, 石橋仁美

委員歴

- 1) 2015年6月 - 現在 日本保健科学学会 評議委員
- 2) 2010年6月 - 現在 東京都作業療法士会 副会長
- 3) 2006年9月 - 現在 日本作業行動学会 理事

論文

- 1) 【当たり前を支える作業療法～作業の本質を問う～】当たりの日常の大切さを見つめる作業療法 作業療法実践の枠組み第4版(OTPF-4)の視点
竹原敦, 谷村厚子, 小林法一
東京作業療法 10 8-15 2022 年 2 月
- 2) Proactive Community Occupational Therapy Service for Social Participation Development of Thai Adults with Depression: A Grounded Theory Study from Occupational Therapists' Perspective
Supaluck Phadsri, Rieko Shioji, Atsuko Tanimura, Sopida Apichai, Jeerawit Jaknissai
Occupational Therapy International 2021 6695052-6695052 2021 年 7 月 13 日
- 3) 作業参加とプレフレイル及び心理社会的状態の関連構造の検討 地域で自主活動に参加する高齢者を対象とした分析
武田将, 谷村厚子
作業療法 40(3) 300-310 2021 年 6 月
- 4) 作業同一性質問紙の臨床的有用性の検討 地域在住要支援・要介護高齢者の3事例を通して
鹿田将隆, 篠原和也, 二村元気, 高木初代, 石井良和, 谷村厚子
作業行動研究 25(1) 38-47 2021 年 6 月
- 5) Nonpharmacological Treatment for Supporting Social Participation of Adults with Depression
Supaluck Phadsri, Rieko Shioji, Atsuko Tanimura, Jeerawit Jaknissai, Sopida Apichai, Tippawan Sookruay
Occupational Therapy International 2021 8850364-8850364 2021 年 4 月 29 日

Misc

- 1) 地域で自主活動に参加する高齢者の作業の性質についての検討
武田将, 谷村厚子
日本作業療法学会抄録集 第55回 PN-13-780 2021 年 9 月
- 2) 高齢者を対象とした急性期作業療法に有用なアウトカム指標選択に至るまでの作業療法士の思考過程
本田拓也, 谷村厚子
日本作業療法学会抄録集 第55回 PJ-26-707 2021 年 9 月
- 3) 就労世代の脳血管系疾患患者が回復期リハビリテーション病棟を退院するまでのプロセスとその要因—複線径路等至性アプローチの分析—
菊池祐介, 谷村厚子, 石井良和
日本作業療法学会抄録集 第55回 OA-67-135 2021 年 9 月

講演・口頭発表等

- 1) 地域で自主活動に参加する高齢者の作業の性質についての検討
武田将, 谷村厚子
第55回日本作業療法学会 2021 年 9 月

- 2) 高齢者を対象とした急性期作業療法に有用なアウトカム指標選択に至るまでの作業療法士の思考過程
本田拓也, 谷村厚子
第55回日本作業療法学会 2021年9月
- 3) 就労世代の脳血管系疾患患者が回復期リハビリテーション病棟を退院するまでのプロセスとその要因
—複線径路等至性アプローチの分析—
菊池祐介, 谷村厚子, 石井良和
第55回日本作業療法学会 2021年9月
- 4) Relations Between Change with Time of a Work-Life Balance Scale and Qualitative Data, of Mental Health Services Users in Japan.
Atsuko Tanimura, Yoshikazu Ishii
2nd COTEC-ENOTHE CONGRESS 2021 2021年9月

論文

- 1) Return to work after COVID-19: an international perspective
Eric Asaba, Michael Sy, Roi Charles Pineda, Rebecca Aldrich, Tetsuya Anzai, Peter Bontje, Urša Bratun, Lisette Farias, Maria Kapanadze, Lea Šuc, Elisabet Åkesson
World Federation of Occupational Therapists Bulletin 1-11 2022年3月9日
- 2) 地域在住脊髄損傷者に関する自己管理の有効性 系統的レビュー(Efficacy of Self-management among Community-Dwelling Persons with Spinal Cord Injury:A Systematic Review)
Begum Salma, Alve Yeasir Arafat, Bontje Peter 日本保健科学学会誌 24(4) 275-291 2022年3月
- 3) Self-Management Embedded in Daily Activities: A Photoelicitation Focus Group Study among Persons with Spinal Cord Injury and Their Primary Caregivers in Bangladesh
Salma Begum, Yeasir A. Alve, Peter Bontje OCCUPATIONAL THERAPY INTERNATIONAL 2022 2022年3月
- 4) 作業療法のクリニカルリーズニング評価尺度の開発 内容妥当性の検討
丸山祥, 神保洋平, 笹田 哲, 宮本礼子, ボンジェ・ペイター 作業療法 40(6) 784-792 2021年12月
- 5) 回復期リハビリテーション病棟入院中のクライアントと作業療法士の治療関係はどのような経験から成り立つのか 解釈学的現象学の方法を用いて
嶋田隆一, 石井良和, ボンジェ・ペイター, 塩路理恵子 作業療法 40(5) 581-590 2021年10月

講演・口頭発表等

- 1) A literature review regarding Occupational Therapy for caregiver family members' occupational well-being.
Yosuku Suzuki, Peter Bontje 2nd COTEC-ENOTHE CONGRESS 2021年9月17日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) International Credit Mobility between Partner and Programme countries outside EU
European Union Erasmus+, Key Action 1, KA107 2019年8月 - 2021年7月
Amsterdam University of Applied Sciences, Tokyo Metropolitan University, Peter Bontje

講演・口頭発表等

- 1) サイトカラシン D がミオシン・アクチン結合やスキンド平滑筋弛緩に与える影響
三橋里子, 渡邊 賢 第 99 回日本生理学会大会 2022 年 3 月 18 日
- 2) EMD57033 は平滑筋収縮を増強する
鈴木祐佳, 渡邊 賢 第 99 回日本生理学会大会 2022 年 3 月 18 日
- 3) ミオシン賦活薬 EMD57033 によるスキンド頸動脈弛緩抑制効果
榎木康之, 渡邊 賢 第 99 回日本生理学会大会 2022 年 3 月 18 日
- 4) イノシシ3リン酸によるスキンド平滑筋弛緩抑制のメカニズム
Masaru Watanabe 第 99 回日本生理学会大会 2022 年 3 月 18 日
- 5) グリコーゲンはスキンド盲腸紐収縮の Ca イオン感受性を増強する
小口晴美, 石田行知, 渡邊 賢 第 63 回日本平滑筋学会総会 2021 年 8 月 6 日
- 6) ヌクレオシド三リン酸の核酸塩基がスキンド平滑筋弛緩に与える影響
渡邊 賢, 大塚早智子 第 63 回日本平滑筋学会総会 2021 年 8 月 6 日
- 7) ミオシン ATPase 活性促進剤 EMD57033 がモルモット頸動脈平滑筋弛緩過程に及ぼす影響
榎木康之, 渡邊 賢 第 63 回日本平滑筋学会総会 2021 年 8 月 6 日

委員歴

- 1) 2021 年 6 月 - 現在 日本保健科学学会 理事長
- 2) 2020 年 4 月 - 現在 日本生理学会 100 周年記念事業委員会委員
- 3) 2018 年 3 月 - 現在 日本生理学会 将来計画員会 委員長
- 4) 2016 年 8 月 - 現在 日本平滑筋学会 学術プログラム委員会委員
- 5) 2016 年 8 月 - 現在 日本平滑筋学会 規約委員会
- 6) 2016 年 8 月 - 現在 日本平滑筋学会 将来構想委員会委員
- 7) 2015 年 10 月 - 現在 日本体力医学会 編集委員会委員
- 8) 2015 年 8 月 - 現在 日本平滑筋学会 理事
- 9) 2015 年 7 月 - 現在 日本平滑筋学会 広報委員会・委員長
- 10) 2009 年 7 月 - 現在 日本平滑筋学会 評議員
- 11) 2006 年 3 月 - 現在 日本生理学会 編集広報委員会委員
- 12) 1994 年 3 月 - 現在 日本生理学会 評議員

論文

- 1) A Pilot Study of a Group Program Focused on Enabling Life Performance for Older Adults Living in the Community.
Kenichiro Furuta, Norikazu Kobayashi, Ryuji Kobayashi, Hitomi Ishibashi, Yu Ishibashi
International journal of environmental research and public health 19(7) 2022年3月22日
- 2) 就学前年長児における協調運動とADLの作業遂行能力の関連
齋藤知美, 伊藤祐子, 石橋裕, 助川文子, 中井昭夫
日本発達系作業療法学会誌 9(1) 65-73 2022年3月
- 3) Cocreation from Emerging Opportunities: Occupational Therapists' Perspectives on Supporting Older Persons, in Japan.
Peter Bontje, Staffan Josephsson, Yumi Tamura, Yu Ishibashi, Yuki Sakane, Yasuyo Horibe, Eric Asaba
Occupational therapy international 2022 5495055-5495055 2022年
- 4) 作業療法の視点に基づく化粧に関する評価表の整理 文献研究より
大宮園子, 石橋裕, 石橋仁美 作業行動研究 25(3) 118-124 2021年12月
- 5) 脳卒中後急性期におけるMOHOSTを用いた作業療法支援の有用性
重度の運動麻痺と失語症を呈した2名のクライアントの作業療法実践を通して
麓文太, 石橋裕 作業行動研究 25(3) 125-132 2021年12月
- 6) 地域在住高齢者に対するタブレットを通じた生活スタイル向上プログラム(Lifestyle Improvement Program through Tablets)の開発に関する予備的研究
川端敦史, 石橋裕, 小林法一, 小林隆司, 石橋仁美 作業療法 40(6) 765-773 2021年12月
- 7) 青年期における二分脊椎症児に対し短期入院作業療法により生活行為に変化が認められた事例
吉田尚樹, 石橋裕 作業療法 40(3) 370-376 2021年6月

Misc

- 1) 【地域で役立つ OT になるために-高齢者のヘルスプロモーション編】作業療法士は地域保健領域でどのように貢献できるか 石橋裕 作業療法ジャーナル 56(3) 204-210 2022年3月
- 2) タブレットを通じた生活スタイル向上プログラム(Lifestyle Improvement Program through Tablets)が参加者に与える影響 計量テキスト分析を用いて
川端敦史, 石橋裕, 小林法一, 小林隆司, 石橋仁美 東京作業療法 10 85-85 2022年2月
- 3) 訪問リハビリテーションにおける作業療法士の成果指標に関する文献研究
山中信, 石橋裕 東京作業療法 10 103-103 2022年2月
- 4) ルックスケアと化粧療法医学 作業療法士と化粧療法
中村春基, 石橋仁美, 石橋裕, 石井文康, 大宮園子
日本癌治療学会学術集会抄録集 59回 WS5-2 2021年10月
- 5) 健常者における利き手・非利き手による眉メイクが主観的心理に及ぼす影響
三重野梨香子, 石橋裕, 石橋仁美, 大宮園子, 小林竜
日本作業療法学会抄録集 55回 PP-03 2021年9月
- 6) 健常成人における作業参加とヘルスリテラシーの関係

- 川又寛徳, 石橋裕, 井口知也 日本作業療法学会抄録集 55回 PO-04 2021年9月
- 7) 作業療法カウンセリングスクリーニングツールの内容的妥当性の検証
木下輝, 石橋裕, 大嶋伸雄 日本作業療法学会抄録集 55回 OP-01 2021年9月
- 8) 青年期における二分脊椎症児に対し短期入院作業療法により生活行為に変化が認められた事例
吉田尚樹, 石橋裕 作業療法 40(3) 370-376 2021年6月
- 9) 左半側空間無視患者の損傷部位の違いがADLのアウトカムに与える影響の検討
麓文太, 石橋裕 The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine 58(特別号) 1-3 2021年5月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) がん患者の外見と生活の質の向上を目的としたアピアランス自己評価表の開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020年4月 - 2023年3月
石橋仁美, 石橋裕
- 2) 放課後児童支援員と作業療法士の協業が発達障害をもつ児童のQOLに及ぼす効果
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2019年4月 - 2022年3月
小林隆司, 石橋裕, 伊藤祐子
- 3) 虚弱高齢者の作業遂行能力改善に特化した施設型集団プログラムの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2018年4月 - 2022年3月
石橋裕, 小林法一, 小林隆司, 石橋仁美
- 4) がん化学療法サバイバーが就労する「働きづらさ」の支障程度を示す枠組の開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2017年4月 - 2022年3月
福井里美, 久村和穂, 三浦里織, 坂井志織, 石橋裕, 新井敏子
- 5) 虚弱高齢者の作業遂行能力改善に特化した施設型プログラムの開発
日本学術振興会 科学研究費基盤研究C 2018年4月 - 2022年3月 石橋裕

委員歴

- 1) 2013年4月 - 現在 東京都荒川区介護予防アドバイザー 委員
- 2) 2022年 ルックスケア研究会 理事
- 3) 2021年4月 日本作業療法士協会 学術部

論文

- 1) Promoting Sports Engagement during the COVID-19 Pandemic via Virtual Reality Games.
Hana Hanifah, Yuko Ito, Daryl Patrick Gamboa Yao, Natsuka Suyama, Kaoru Inoue, Stefania Costi.
Occupational Therapy International. 2022. 2022. 1-10
- 2) Motor Learning of Handwriting Using the Non-dominant Hand.
Mitsunobu Kono, Kaoru Inoue, Tomoko Kawaguchi, Masashi Yoshitake, Syunji Sako.
Asian Journal of Occupational Therapy. 2022. 18. 1. 79-85
- 3) Preliminary study on the benefits of using the robot PALRO® in facilitating leisure programs for older adults with dementia.
Kaoru Inoue, Chiyomi Yatsu, Daryl Patrick Gamboa Yao, Mitsunobu Kohno, Kazuyoshi Wada, Shoji Yamamoto.
Gerontechnology. 2022. 21. 1. 1-7
- 4) PARO as a Biofeedback Medical Device for Mental Health in the COVID-19 Era. Sustainability.
Takanori Shibata, Lillian Hung, Sandra Petersen, Kate Darling, Kaoru Inoue, Katharine Martyn, Yoko Hori, Geoffrey Lane, Davis Park, Ruth Mizoguchi, et al. 2021. 13. 11502
- 5) Method to Record and Analyze the Operation of Seal Robot in Elderly Care.
Kohei Kuramochi, Kazuyoshi Wada, Koji Kimita, Haruka Kurokawa, Kaoru Inoue, Yoshiki Shimomura.
Journal of Robotics and Mechatronics. 2021. 33. 4. 730-738
- 6) 認知症家族介護者の「介護の喜び」へと至ったプロセス～ナラティブスロープによる想いの分析～。
岡本絵里加, 井上薫, 佐々木千寿, 清水順市
東京家政大学ヒューマン支援機構 生活科学研究所研究報告. 2021. 44. 69-71
- 7) 作業療法における認知症に関する教育プログラムの学習効果－ルーブリック評価, アンケート調査の結果から－
岡本絵里加, 井上薫, 佐々木千寿, 河野光伸, 吉武将司
国際エクササイズサイエンス学会誌. 2021. 4. 2. 1-11
- 8) Exploring the applicability of the robotic seal PARO to support caring for older persons with dementia within the home context.
Kaoru Inoue, Kazuyoshi Wada, Takanori Shibata. Palliative Care & Social Practice. 2021. 15. 1-10

Misc

- 1) 認知症の人が安心して暮らすことができる街のイメージとそのための方策 地域住民に対する質問紙調査より。
井上薫, 飯塚哲子, 神尾博代, 和田一義, 藤田剛, 安江淳
日本認知症ケア学会誌. 2021. 20. 1. 121-121

講演・口頭発表等

- 1) Assistive technology service for older adults: a mixed-methods survey of occupational therapists' practice in Thailand.
Thawisuk, C, Inoue, K, Kim, M, Suyama, N, Kaunnil, A, Ito, Y

SEIREI International Research Conference (SIRC) 2022 2022 年 3 月 3 日

- 2) RGBD センサを用いたロボット・セラピー実施者の介入方法分析の試み
黒川 遼, 和田一義, 木見田康治, 井上薫, 下村芳樹
第 22 回 計測自動制御学会 システムインテグレーション部門講演会 2021 年 12 月 24 日
- 3) A literature review on the use of smartphones to support the elderly in Japan and Thailand
Kaoru Inoue, Supatida Sorasak, Anuchart Kaunnil, Surachart Thongchoomsin, Chiyomi Yatsu, Chihiro Sasaki
7th Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2021 年 11 月 24 日
- 4) The acceptance of Social Robots Use in Therapy: A Literature Review
Dwi Ayu Nur Komariyah, Kaoru Inoue, Natsuka Suyama
第 31 回日本保健科学学会学術集会 2021 年 10 月 10 日
- 5) コミュニケーションロボット使用時におけるプログラム内容による印象の違い
神津果南, 清成英美, 井上薫 The Society of Life Support Engineering - LIFE2020-2021 2021 年 9 月 18 日
- 6) A rapid review on perspective of occupational therapist in providing assistive technology services for older adults
Chirathip Thawisuk, Kaoru Inoue, Daryl Patrick G. Yao, Chiyomi Yatsu, Yuko Ito
The 55th Japanese Occupational Therapy Congress & Expo in Sendai 2021 2021 年 9 月 10 日
- 7) 認知症家族介護者の生活と想いの分析 —介護の喜びへと至った家族介護者の想い—
岡本絵里加, 井上薫, 佐々木千寿, 清水順市
第 55 回日本作業療法学会 2021 年 9 月 10 日
- 8) コミュニケーションロボットが高齢者および介護者に与える影響 —文献研究—
清成英美, 井上薫
第 55 回日本作業療法学会 2021 年 9 月 10 日
- 9) An analysis on the experience of caregiving for the community residents and their education needs.
Kaoru Inoue, Hiroko Iizuka, Hiroyo Kamio, Kazuyoshi Wada, Chiyomi Yatsui
The 55th Japanese Occupational Therapy Congress & Expo in Sendai 2021 2021 年 9 月 10 日
- 10) Literature review of assistive products and home environment adjustment related to Long-term care insurance system
Natsuka Suyama, Kaoru Inoue, Shohei Kuniya, Thawisuk Chirathi, Anuchart Kaunnil
The 55th Japanese Occupational Therapy Congress & Expo in Sendai 2021 2021 年 9 月 10 日
- 11) 認知症の人が安心して暮らすことができる街のイメージとそのための方策 地域住民に対する質問紙調査より
井上薫, 飯塚哲子, 神尾博代, 和田一義, 藤田剛, 安江淳
日本認知症ケア学会誌 2021 年 6 月 5 日 (一社)日本認知症ケア学会
- 12) 作業療法学生に対するオンライン運動学実習の効果
井上薫, 佐々木千寿, 岡本絵里加, 菅原匡宏, 鈴木雅志
第 53 回医学教育学会大会 2021 年 7 月 30 日
- 13) Differences in Awareness and Behavior regarding Seating Support (by Rehab Workers, Care Workers, and Nurses)
Rina Saito, Momoe Kida, Kaoru Inoue
Virtual Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine; ISPRM 2021.6

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 在宅療養高齢者が生き生き過ごすための「コミュニケーションロボット」の活用と評価

日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)

織井優貴子, 黒河内仙奈, 河西敏幸, 井上薫 2019年6月 - 2022年3月

- 2) 日本式ケア場面におけるコミュニケーションロボットの効果

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B)

井上薫, 柴田崇徳, 河野光伸, 繁田雅弘 2019年4月 - 2022年3月

- 3) 高齢者の自立的な移動を支援するパーソナルモビリティビークルの開発に関する研究

日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)

高橋良至, 井上薫, 高木基樹 2019年4月 - 2022年3月

- 4) バーチャルリアリティ認知症体験会による地域住民に対する教育の長期的効果

東京都立大学 傾斜的研究費(全学分)学長裁量枠(社会連携支援(社会連携活動支援))

井上薫, 飯塚哲子, 神尾博代, 和田一義, 下村芳樹, 山本昇志, 安江淳, 藤田剛

2021年4月 - 2022年3月

- 5) 日本式ケア場面におけるコミュニケーションロボットの効果

独立行政法人日本学術振興会 科学研究費補助金(B)

井上薫, 河野光伸, 柴田崇徳, 繁田雅弘 2019年4月 - 2022年3月

受賞

- 1) Best Student Oral Presentation Assistive technology service for older adults: a mixed-methods survey of occupational therapists' practice in Thailand SEIREI International Research Conference (SIRC) 2022

Thawisuk, C, Inoue, K, Kim, M, Suyama, N, Kaunnil, A, Ito, Y 2022年3月

- 2) 優秀講演賞 RGBD センサを用いたロボット・セラピー実施者の介入方法分析の試み

第22回 計測自動制御学会 システムインテグレーション部門講演会

黒川遼, 和田一義, 木見田康治, 井上薫, 下村芳樹 2021年12月

- 3) 第31回日本保健科学学術集会優秀演題賞 The acceptance of Social Robots Use in Therapy: A literature Review 第31回日本保健科学学術集会 Dwi Ayu, Nur Komariyah, 井上薫, 須山夏加 2021年10月

委員歴

- 1) 2017年4月 - 現在 荒川区 介護認定審査委員会委員
- 2) 2016年4月 - 現在 日本リハビリテーション工学協会 代議員
- 3) 2015年4月 - 現在 日本作業療法士協会 2019年生活行為工夫情報モデル事業事業担当者
- 4) 2015年4月 - 現在 J-P-D ネットワーク東日本 世話人
- 5) 2013年4月 - 現在 東京都作業療法士会 学術部 査読委員
- 6) 2013年4月 - 現在 東京都作業療法学会 査読委員
- 7) 2010年4月 - 現在 東京都作業療法士会 福祉用具部会委員
- 8) 2008年4月 - 現在 日本保健科学学会 編集委員会委員
- 9) 2005年4月 - 現在 日本生活支援工学会 編集委員会委員
- 10) 2022年8月 - 2023年3月 日本作業療法士協会 令和4年老人保健増進等事業

論文

- 1) Prevalence of and factors related to homebound and semi-homebound older adults in a rural area in Japan.
Sachiko Yamazaki, Hiroimi Imuta, Koji Fujita Geriatrics & gerontology international 21(11) 1033-1039 2021 年 11 月
- 2) Factors Hindering Social Participation among Older Residents from Evacuation Zones after the Nuclear Power Plant Accident in Fukushima: The Fukushima Health Management Survey.
Mayumi Harigane, Hiroimi Imuta, Seiji Yasumura, Fumikazu Hayashi, Hironori Nakano, Tetsuya Ohira, Masaharu Maeda, Hirooki Yabe, Yuriko Suzuki, Kenji Kamiya
International journal of environmental research and public health 18(9) 2021 年 4 月 21 日

講演・口頭発表等

- 1) 支援を拒否する高齢者の心理・社会的特徴と支援に活かせるヒント
横浜市訪問型短期予防サービス従事者研修 2021 年 11 月 1 日

社会貢献活動

- 1) 横浜市中区役所高齢・障害支援課訪問支援事業連絡会 アドバイザー 助言・指導
2021 年 4 月 1 日 - 2022 年 3 月 31 日
- 2) 日々雑感:コロナ禍で感じたこと 運営参加・支援
傾聴ボランティアダンボの会フォローアップ研修会 2021 年 12 月 16 日
- 3) 発達の視点からみる高齢者のフレイルと回想法の活用
ー閉じこもりという生活様式への心理的支援からー 講師
日本臨床発達心理士会運営機構 日本臨床発達心理士会全国資格更新研修会 成人・高齢期支援
2021 年 12 月 12 日
- 4) どこの町にもいる閉じこもり高齢者を例に 講師
東日暮里まちづくりミーティング 2021 年 10 月 7 日
- 5) コロナ禍と高齢期の人たちの生活と生き方 講師
傾聴の会 江東 2021 年 10 月 5 日
- 6) 日本臨床発達心理士指定科目取得講習会 高齢期への支援 講師
日本臨床発達心理士会運営機構 2021 年 7 月 5 日 - 2021 年 7 月 31 日

委員歴

- 1) 2020 年 6 月 - 2022 年 5 月 日本臨床発達心理士会神奈川支部 支部長
- 2) 2018 年 4 月 - 現在 日本老年臨床心理学会 評議員
- 3) 2015 年 4 月 - 現在 日本老年社会科学会 評議員
- 4) 2014 年 4 月 - 現在 日本老年社会科学会 査読委員
- 5) - 現在 日本保健科学学会 評議員

講演・口頭発表等

- 1) 住宅改修方法の基礎知識
橋本美芽 2021年度国際福祉機器展 2021年11月10日
- 2) 住宅環境と転倒予防－住環境評価の必要性－
橋本美芽 日本転倒予防学会第8回学術集会 2021年10月24日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 認知症高齢者を対象とした住環境整備の特性の解明
日本学術振興会 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 2020年4月 - 2023年3月

委員歴

- 1) 2022年1月 - 現在 国土交通省 高齢者が居住する設計指針等の検討会 委員
- 2) 2021年7月 - 現在 世田谷区ユニバーサルデザイン環境整備審議会 第2部会部会長
- 3) 2018年4月 - 現在 船橋市 都市計画審議会委員
- 4) 2017年9月 - 現在 横浜市福祉局 横浜市福祉のまちづくり推進会議専門委員会副委員長
- 5) 2016年4月 - 現在 日本生活支援工学会 理事
- 6) 2015年4月 - 現在 日本建築学会建築計画委員会高齢者・障がい者等居住小委員会 幹事
- 7) 2015年3月 - 現在 荒川区バリアフリー基本構想推進協議会 委員長
- 8) 2014年11月 - 現在 横浜市建築局 横浜市都市計画審議会委員
- 9) 2013年10月 - 現在 一般社団法人シルバーサービス振興会
介護保険における住宅改修の工程管理認定制度基準認定委員会
- 10) 2008年8月 - 現在 日本リハビリテーション工学協会 SIG 住まいづくり 代表

論文

- 1) 非利き手における箸操作運動学習過程の脳活動の経時的変化
武田さより, 宮本礼子 作業療法 40(6) 756-764 2021年12月
- 2) 作業療法の臨床リソース評価尺度の開発: 内容的妥当性の検討
丸山祥, 神保洋平, 笹田哲, 宮本礼子, ボンジェペイター 作業療法 40(6) 784-792 2021年12月

講演・口頭発表等

- 1) 左半側空間無視における課題フィードバックの違いが病態失認に及ぼす影響
姫田大樹, 宮本礼子 第45回日本高次脳機能障害学会 学術集会 2021年12月9日
- 2) Developing and examining the content validity of the clinical training resilience scale for occupational therapy students
Toshiaki Arisawa, Reiko Miyamoto ISPRM2021 virtual congress 2021年

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 他者との関係継続の予期が顔認知に及ぼす影響—fMRIを用いた基礎的検討—
宮本礼子 文部科学省 科学研究費補助金(基盤C) 2018年4月 - 2022年3月

社会貢献活動

- 1) 2019年9月 - 現在 作業療法ジャーナル編集同人
- 2) 2019年6月 - 現在 千葉県立保健医療大学 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 非常勤講師
- 3) 2019年 - 現在 作業療法士 臨床指導者講習会 世話人
- 4) 2017年4月7日 - 現在 東京都総合高次脳機能障害研究会 幹事
- 5) 2013年4月 - 2022年3月 豊島区立心身障害者福祉センター 高次脳機能障害支援対策事業
非常勤作業療法士

委員歴

- 1) 2014年12月 - 現在 日本作業療法士協会 学会演題査読委員
- 2) 2014年12月 - 現在 日本保健科学学会誌 査読委員
- 3) 2014年7月 - 現在 東京都作業療法士会 学術誌「東京作業療法」査読委員
- 4) 2012年6月 - 現在 東京都作業療法士会 学会演題査読委員
- 5) 2020年6月29日 - 2023年6月30日 Asian Journal of Occupational Therapy 論文査読委員
- 6) 2021年4月 - 2023年3月 学術誌「作業療法」論文査読委員

その他

- 1) 2013年9月 - 現在 A-ONE 認定評価者 取得 Arnadottir OT-ADL Neurobehavioral Evaluation(A-ONE)
- 2) 2012年4月 - 現在 認定作業療法士 取得

放 射 線 学 科

論文

- 1) Analysis of Brain Structure and Neural Organization in Dystrophin-Deficient Model Mice with Magnetic Resonance Imaging at 7 T
Mitsuki Rikitake, Junichi Hata, Mayu Iida, Fumiko Seki, Rina Ito, Yuji Komaki, Chihoko Yamada, Daisuke Yoshimaru, Hiroataka James Okano, Takako Shirakawa The Open Neuroimaging Journal 15(1) 1-10 2022年3月8日

講演・口頭発表等

- 1) 3D Synthetic MRI における Prospective Motion Correction 併用による定量値への影響.
西村勇真、西村勇真、藤田昌平、鎌形康司、橘莉那、古川顕、白川崇子、青木茂樹
The effect of Prospective Motion Correction on Quantitative Values in 3D Synthetic MRI JSMRM2021 1)
第49回 日本磁気共鳴医学会大会 2021年9月10日～12、横浜
- 2) Functional connectivity の算出における必要な画像データサンプル量の検索
倉形美菜子、羽賀柔、畑純一、林直弥、大城日菜子、吉丸大輔、萩谷桂、岸憲幸、白川崇子、
岡野英之 第49回 日本磁気共鳴医学会大会 2021年9月10日～12、横浜
- 3) 慢性カフェイン離脱時における rsfMRI を用いた脳解析
カ武聖月、畑純一、野武幸子、黒川華怜、伊藤研、大城日菜子、羽賀柔、関布美子、吉丸大輔、
白川崇子、岡野ジェームス洋尚 第49回 日本磁気共鳴医学会大会 2021年9月10日～12、横浜
- 4) Single-Shell 3-Tissue-CSD を用いたパーキンソン病における神経構造的接続性の評価
大脇万奈、鎌形康司、白川崇子、Christina Andica、内田航、高林海斗、斎藤勇哉、青木茂樹
2021年9月18日 WEB 開催 第5回ヒト脳イメージング研究会
- 5) 教育講演 「鯉弓の発生学、甲状腺・副甲状腺の生理学と超音波診断」講師
白川崇子
日本超音波医学会主催 超音波診断講習会(頭頸部・運動器) 2022年1月30日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) AI deep learning による乳腺腫瘍画像診断支援システムの構築
東京都立大学競争的傾斜的研究費
- 2) マイクロバブル(超音波造影剤)と臨床用汎用型超音波装置による血栓溶解増強
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 21K08827 2021年4月 - 2024年3月
白川崇子、古川顕、関根紀夫、山田恵、岡野ジェームス洋尚、松浦勉、太田裕貴、太田智行、
中田典生、大木隆生
- 3) NIRS を用いた高次脳活動時の脳血液量増加持続時間の解析
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 20K08001 2020年4月 - 2023年3月
関根紀夫、古川顕、白川崇子、岡野ジェームス洋尚、山田恵、松浦勉
- 4) 高次脳活動中の高濃度酸素吸入による脳血流変化:NIRS+fMRI 同時データ解析
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 18K07723 2018年4月 - 2021年3月

白川崇子, 畑純一, 酒井晃二, 関根紀夫, 松浦勉, 古川顕, 山田恵, 岡野ジェイムス洋尚

社会貢献活動

- 1) 日本超音波医学会 学会誌 査読 菊池賞 / 伊東賞 審査員 超音波検査士認定試験委員
- 2) 日本画像医学会 評議員
- 3) 日本乳腺甲状腺超音波医学会 評議員
- 4) 日本交通医学会 評議員
- 5) Radiology-Ultrasound 研究会 世話人

その他

- 1) 大学改革支援・学位授与機構 学位審査委員

論文

- 1) Environmental Enrichment Increases Radiation-induced Apoptosis Not Spontaneous Apoptosis in Mouse Intestinal Crypt Cells
Shinya Yokomizo, Mayumi Nishimura, Takamitsu Morioka, Utako Enzaka, Chizuru Tsuruoka, Yi Shang, Yukiko Nishimura, Kazumasa Inoue, Masahiro Fukushi, Tatsuhiko Imaoka, Shizuko Kakinuma, Yoshiya Shimada
36(2) 618-627 2022 年 3 月
- 2) Distribution of Radiocesium Concentrations of Soils in the Eight Izu Islands After The Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident.
Hideo Shimizu, Kazumasa Inoue, Hiroshi Tsuruoka, Nimelan Veerasamy, Kyoko Saito, Masahiro Fukushi
Radiation protection dosimetry 198(13-15) 879-885 2022 年 1 月 18 日
- 3) Measurements and future projections of Gd-based contrast agents for MRI exams in wastewater treatment plants in the Tokyo metropolitan area.
Kazumasa Inoue, Masahiro Fukushi, Sarata Kumar Sahoo, Nimelan Veerasamy, Akira Furukawa, Sho Soyama, Ami Sakata, Ryo Isoda, Yoshiaki Taguchi, Shota Hosokawa, Hiroaki Sagara, Thennaarassan Natarajan
Marine pollution bulletin 174 113259-113259 2022 年 1 月
- 4) Study on the Concentration of Radioactive Cesium in the Environment after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident.
Hideo Shimizu, Kazumasa Inoue, Hiroshi Tsuruoka, Masaru Takabatake, Masahiro Fukushi
Igaku butsuri 42(3) 164-169 2022 年
- 5) ICP-MS Measurement of Trace and Rare Earth Elements in Beach Placer-Deposit Soils of Odisha, East Coast of India, to Estimate Natural Enhancement of Elements in the Environment.
Nimelan Veerasamy, Sarata Kumar Sahoo, Rajamanickam Murugan, Sharayu Kasar, Kazumasa Inoue, Masahiro Fukushi, Thennaarassan Natarajan
Molecules (Basel, Switzerland) 26(24) 2021 年 12 月 11 日
- 6) 文献調査支援のための引用関係を可視化するアプリケーションの開発
細川翔大, 小山内暢, 渡辺侑也, 高橋康幸, 加納大輔, 中神佳宏, 井上一雅, 福士政広
日本診療放射線学教育学会誌 9 39-42 2021 年 12 月
- 7) Simple image quality assessment using PET and CT image information
Hosokawa S, Takahashi Y, Inoue K, Sagara H, Kano D, Nakagami Y, Fukushi M
Japanese Journal of Education for Radiological Technology 9 21-26 2021 年 12 月
- 8) Review of Cohort Studies Among Radiologists, Radiological Technologists, and Nuclear Workers
Shin'ichi Kudo, Kazumasa Inoue, Masahiro Fukushi
Igaku butsuri : Nihon Igaku Butsuri Gakkai kikanishi = Japanese journal of medical physics : an official journal of Japan Society of Medical Physics 41(4) 180-193 2021 年 12 月
- 9) Optimization of injection dose in ^{18}F -FDG PET/CT based on the 2020 national diagnostic reference levels for nuclear medicine in Japan.
Hiroaki Sagara, Kazumasa Inoue, Hideki Yaku, Amon Ohsawa, Takashi Someya, Kaori Yanagisawa, Shuhei Ohashi, Rikuta Ishigaki, Masashi Wakabayashi, Yoshihisa Muramatsu, Hirofumi Fujii

- Annals of nuclear medicine 35(11) 1177-1186 2021 年 11 月
- 10) Radiation Carcinogenesis in Animal Models: Part 1
Masaru Takabatake, Kazumasa Inoue, Masahiro Fukushi
Igakū butsuri 41(3) 143-148 2021 年 11 月
- 11) Brief exposure of skin to near-infrared laser augments early vaccine responses.
Shinya Yokomizo, Wataru Katagiri, Yohei Maki, Tomoya Sano, Kazumasa Inoue, Masahiro Fukushi, Dmitriy N Atochin, Toshihiro Kushibiki, Akihiko Kawana, Yoshifumi Kimizuka, Satoshi Kashiwagi
Nanophotonics 10(12) 3187-3197 2021 年 9 月
- 12) Geochemical characterization of monazite sands based on rare earth elements, thorium and uranium from a natural high background radiation area in Tamil Nadu, India
Veerasingam N, Murugan R, Kasar S, Inoue K, Kavasi N, Balakrishnan S, Arae H, Fukushi M, Sahoo SK
Journal of Environmental Radioactivity 232 2021 年 6 月
- 13) Changes on distribution of absorbed dose rates in air in an urban area after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident
Ichihara M, Inoue K, Fukushi M, Shimizu H, Tsuruoka H, Veerasingam N, Tsukada M, Soyama S, Hosokawa S, Kato T, Sagara H, Taguchi Y, Natarajan T
Journal of Radioanalytical and Nuclear Chemistry 2021 年 5 月
- 14) 顕著性を用いたヒトの見え方に基づく SPECT 画像の客観的画質評価の基礎的検討
細川翔太, 高橋康幸, 井上一雅, 杉沼愛花, 寺尾誌織, 加納大輔, 中神佳宏, 渡辺侑也, 山本裕樹, 福士政広
核医学技術 41(2) 175-184 2021 年 4 月
- 15) Changes in environmental radiation levels in Katsushika Ward, Tokyo after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident
Tsukada M, Inoue K, Ichihara M, Nakazawa S, Sagara H, Taguchi Y, Fukushi M
Journal of Radioanalytical and Nuclear Chemistry 328(1) 411-418 2021 年 4 月

特許

- 1) 放射線測定装置 特許 6889476
井上一雅, 福士政広, 阪間稔, 藤本憲市 2021 年 5 月 25 日

Misc

- 1) FDG-PET/CT 検査における体格に基づく新たな画質評価指標の検討
相良裕亮, 井上一雅, 夜久英樹, 大澤阿紋, 森田敬裕, 檜山貴志, 藤井博史
日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 78 回 159-159 2022 年 3 月
- 2) RNA シーケンス解析を利用した放射線誘発ラット乳がんにおける融合遺伝子の同定
渡辺光, 臺野和広, 石川敦子, 今岡達彦, 西村まゆみ, 高島賢, 井上一雅, 福士政広, 柿沼津子
日本毒性病理学会講演要旨集 38 回 114-114 2022 年 1 月
- 3) 諸外国における診療放射線技師の業務実態

- 福士政広, 井上一雅, 高畠 賢, 窪岡大, 清水秀雄
 診療放射線学教育学 989-89 2021 年 12 月
- 4) 水再生センターにおける人為起源ガドリウム濃度の実態調査
 坂田愛実, 井上一雅, 楚山翔, 高畠賢, 福士政広
 日本放射線技術学会東京支部雑誌 (136) 22-22 2021 年 9 月
- 5) 東京都 23 区外水再生センターにおけるガドリウム濃度調査
 内田亜希, 井上一雅, 坂田愛実, 高畠賢, 福士政広
 日本放射線技術学会東京支部雑誌 (136) 22-23 2021 年 9 月
- 6) 東京都葛飾区の環境放射線量の経年変化
 八木瑞穂, 井上一雅, 高畠賢, 福士政広
 日本放射線技術学会東京支部雑誌 (136) 23-23 2021 年 9 月
- 7) 福島第一原子力発電所事故後における伊豆大島の土壌中放射能濃度の推移
 大橋智洋, 井上一雅, 増子智美, 高畠賢, 福士政広
 日本放射線技術学会東京支部雑誌 (136) 23-23 2021 年 9 月
- 8) 伊豆大島における空間線量率調査と福島第一原子力発電所事故後の推移
 増子智美, 大橋智洋, 井上一雅, 高畠賢, 福士政広
 日本放射線技術学会東京支部雑誌 (136) 23-24 2021 年 9 月
- 9) 千葉県東葛地区における人工放射性核種由来の放射線量の推移
 楚山翔, 井上一雅, 清水秀雄, 窪岡大, 高畠賢, 福士政広
 日本放射線技術学会東京支部雑誌 (136) 24-24 2021 年 9 月
- 10) 条件付き敵対的生成ネットワークによる放射線スペクトルデータの生成
 梅本拓登, 藤本憲市, 阪間稔, 井上一雅, 福士政広, 今城裕介, 福原隆宏, 遠藤倫崇
 電気・電子・情報関係学会四国支部連合大会講演論文集(CD-ROM) 2021 年 9 月

講演・口頭発表等

- 1) 可搬型 α 線スペクトルサーベイメータのエネルギー分解能向上に関する検討
 嘉藤達樹, 谷幸太郎, 古渡意彦, 栗原治, 福士政広, 井上一雅
 第3回日本放射線安全管理学会・日本保健物理学会合同大会 2021 年 12 月 1 日
- 2) Brca1L63X/+ rats exhibit radiation-associated increase in mammary carcinogenesis retaining Brca1 heterozygosity
 Imaoka T, Faino K, Nishimura M, Arai M, Saito M, Shimada Y, Kahimura S, Kubota J, Nishimura Y, Inoue K, Fukushi M,
 Miyasaka Y, Mashimo T
 第 80 回日本癌学会学術総会 2021 年 9 月 30 日
- 3) New portable α -ray spectrum survey meter with an ion-implanted silicon detector development
 Tsuruoka H, Inoue K, Takabatake M, Shimizu H, Veerasamy N, Fukushi M
 International Symposium 2021 in Aomori 2021 年 9 月 27 日
- 4) Changes in air dose rates of Katsushika-Ku, Tokyo after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident
 Tsukada M, Inoue K, Ichihara M, Tsuruoka H, Nimelan V, Fukushi M
 International Symposium 2021 in Aomori 2021 年 9 月 27 日
- 5) Distribution of gamma radiation dose rate and activity concentration in soil related with natural radionuclides in Taiwan

Saito K, Ishita Y, Inoue K, Fukushi M

International Symposium 2021 in Aomori 2021 年 9 月 27 日

- 6) Identification of fusion genes in rat mammary carcinomas induced by radiation using RNA sequencing
Watanabe H, Daino K, Ishikawa A, Imaoka T, Nishimura M, Takabatake M, Inoue K, Fukushi M, Kakinuma S
International Symposium 2021 in Aomori 2021 年 9 月 27 日
- 7) Distribution of absorbed dose rate in air in urban areas after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident
Ichihara M, Inoue K, Shimizu H, Tsuruoka H, Tsukada M, Veerasamy N, Fukushi M
International Symposium 2021 in Aomori 2021 年 9 月 27 日
- 8) Distribution in soil radioactive concentrations in the eight Izu-Islands after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident
Shimizu H, Inoue K, Tsuruoka H, Fukushi M
International Symposium 2021 in Aomori 2021 年 9 月 27 日
- 9) 千葉県東葛地区における人工放射性核種由来の放射線量の推移
楚山翔, 井上一雅, 清水秀雄, 窪岡大, 高畠賢, 福士政広
日本放射線技術学会第 75 回東京支部学術大会 2021 年 9 月 25 日
- 10) 伊豆大島における空間線量率調査と福島第一原子力発電所事故後の推移
増子智美, 大橋智洋, 井上一雅, 高畠賢, 福士政広
日本放射線技術学会第 75 回東京支部学術大会 2021 年 9 月 25 日
- 11) 福島第一原子力発電所事故後における伊豆大島の土壤中放射能濃度の推移
大橋智洋, 井上一雅, 増子智美, 高畠賢, 福士政広
日本放射線技術学会第 75 回東京支部学術大会 2021 年 9 月 25 日
- 12) 東京都葛飾区の環境放射線量の経年変化
八木瑞穂, 井上一雅, 高畠賢, 福士政広
日本放射線技術学会第 75 回東京支部学術大会 2021 年 9 月 25 日
- 13) 東京都 23 区外水再生センターにおけるガドリニウム濃度調査
内田亜希, 井上一雅, 坂田愛実, 高畠賢, 福士政広
日本放射線技術学会第 75 回東京支部学術大会 2021 年 9 月 25 日
- 14) 水再生センターにおける人為起源ガドリウム濃度の実態調査
坂田愛実, 井上一雅, 楚山翔, 高畠賢, 福士政広
日本放射線技術学会第 75 回東京支部学術大会 2021 年 9 月 25 日
- 15) 条件付き敵対的生成ネットワークによる放射線スペクトルデータの生成
梅本拓登, 藤本憲市, 阪間稔, 井上一雅, 福士政広, 今城祐介, 福原隆宏, 遠藤倫崇
電気・電子・情報関係学会四国支部連合大会 2021 年 9 月 25 日
- 16) RNA シーケンス解析を用いた放射線誘発ラット乳がんにおける融合遺伝子の同定
Watanabe H, Daino K, Ishikawa A, Imaoka T, Nishimura M, Takabatake M, Inoue K, Fukushi M, Kakinuma S
日本放射線影響学会第 64 回大会 2021 年 9 月 22 日
- 17) 遺伝性乳がんラットモデルにおける放射線誘発乳がんの解析
Nakamura Y, Kubota J, Yanagihara H, Takabatake M, Daino K, Inoue K, Fukushi M, Kakinuma S, Imaoka T

- 日本放射線影響学会第64回大会 2021年9月22日
- 18) 諸外国における診療放射線技師の業務実態
福士政広, 井上一雅, 高島賢, 窪岡大, 清水秀雄
第15回日本診療放射線学教育学会学術集会 2021年9月18日
- 19) 福島第一原発事故後の東京都葛飾区における環境放射線量の推移
塚田瑞穂, 井上一雅, 清水秀雄, 窪岡大, 市原舞衣, Veerasamy Nimelan, 福士政広
第58回アイソトープ・放射線研究発表会 2021年7月7日
- 20) 福島第一原子力発電所事故後の都市部における環境放射線量分布の変化
市原舞衣, 井上一雅, 清水秀雄, 窪岡大, 塚田瑞穂, Veerasamy Nimelan, 福士政広
第58回アイソトープ・放射線研究発表会 2021年7月7日
- 21) RNAシーケンス解析を利用した放射線誘発ラット乳がんにおける融合遺伝子の探索
渡辺光, 臺野和広, 石川敦子, 今岡達彦, 西村まゆみ, 井上一雅, 福士政広, 柿沼志津子
第58回アイソトープ・放射線研究発表会 2021年7月7日
- 22) 放射線被ばくに関する量を考える 一定義を知り、論点を抽出する—
井上一雅
第69回放射線防護研究会 2021年6月19日
- 23) Effects of optimization of injection dose on image quality and radiation exposure dose in FDG PET tests
Sagara H, Inoue K, Ohsawa A, Someya T, Yanagisawa K, Ohashi S, Yaku H, Ishigaki R, Muramatsu Y, Fujii H
SNMMI 2021 Annual Meeting 2021年6月12日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 先端医療検査の発展に潜むMRIガドリニウム造影剤に起因した環境負荷低減技術の開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 2019年4月 - 2024年3月
井上一雅, 福士政広
- 2) 放射線被ばくに対する健康管理に資するアジア・アフリカ環境放射線研究ネットワーク
独立行政法人日本学術振興会 研究拠点形成事業(B.アジア・アフリカ 学術基盤形成型)
2021年4月 - 2024年3月 井上一雅
- 3) ポータブル α 線スペクトルサーベイメータの開発
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 2018年4月 - 2023年3月
福士政広, 井上一雅
- 4) 放射線ファントム材料検査等について
京都科学 共同研究 2019年2月 - 2023年3月 井上一雅, 福士政広
- 5) 放射線グラフト重合技術の活用によるGd造影剤吸着技術の開発
公益財団法人泉科学技術振興財団 2020年度研究助成 2020年10月 - 2022年9月 井上一雅
- 6) ガドリニウム造影剤吸着材の開発 東京都立大学 傾斜的研究費 2021年4月 - 2022年3月 井上一雅
- 7) 放射線グラフト重合技術を駆使したガドリニウム造影剤吸着技術の開発
国立研究開発法人科学技術振興機構 A-STEPトライアウトタイプ
2021年4月 - 2022年3月 井上一雅

- 8) 放射線防護材の研究
医健エンジニアリング株式会社 共同研究 2021年4月 - 2022年3月 井上一雅
- 9) 水道水に含まれる人為起源ガドリニウムに関する研究
公益財団法人日本生命財団 若手研究・奨励研究助成金 2020年9月 - 2022年3月 井上一雅
- 10) 低線量率慢性被ばくによる生体影響研究
公益財団法人高橋産業経済研究財団 研究助成金 2020年4月 - 2022年3月 井上一雅
- 11) 近赤外/核医学複合分子プローブを駆使した膵臓がん複合ガイド手術支援技術の開発
独立行政法人日本学術振興会 二国間交流事業オープンパートナーシップ共同研究
2020年4月 - 2022年3月 井上一雅
- 12) AI技術の活用による除去汚染土壌モニタリングシステムの開発
独立行政法人環境再生保全機構 環境研究総合推進費 2019年4月 - 2022年3月 井上一雅
- 13) 量子イメージング技術者養成コース
文部科学省 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン
2017年4月 - 2022年3月 井上一雅
- 14) 人工知能ニューラルネットワークを駆使した放射性セシウムの除染作業の効率化
公益財団法人住友財団 環境研究助成 2018年11月 - 2021年10月 井上一雅
- 15) 環境水として放出される高濃度ガドリニウムの起源探索と環境負荷低減法の開発
公益財団法人クリタ水・環境科学振興財団 自然技術1 2020年10月 - 2021年9月 井上一雅
- 16) 人工知能ニューラルネットワークを駆使した放射性セシウムの除染作業の効率化
公益財団法人住友財団 環境研究助成 2018年10月 - 2021年9月 井上一雅

受賞

- 1) 2021年12月優秀ポスター賞 第3回日本放射線安全管理学会・日本保健物理学会合同大会
可搬型 α 線スペクトルサーベイメータのエネルギー分解能向上に関する検討
嘉藤達樹, 谷幸太郎, 古渡意彦, 栗原治, 福士政広, 井上一雅
- 2) 2021年9月 Poster Award IES International Symposium 2021
Identification of fusion genes in rat mammary carcinomas induced by radiation using RNA sequencing
Watanabe H, Daino K, Ishikawa A, Imaoka T, Nishimura M, Takabatake M, Inoue K, Fukushi M, Kakinuma S
- 3) 2021年9月 Poster Award IES International Symposium 2021
Changes in air dose rates of Katsushika-Ku, Tokyo after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident
Tsukada M, Inoue K, Ichihara M, Tsuruoka H, Veerasamy N, Fukushi M
- 4) 2021年9月 Poster Award IES International Symposium 2021
Distribution in soil radioactive concentrations in the eight Izu-Islands after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident
Shimizu H, Inoue K, Tsuruoka H, Fukushi M

社会貢献活動

- 1) ハーバード大学医学部 客員教授 2019年5月1日 - 現在
- 2) 放射線業務従事者教育訓練 講師 2019年4月5日 - 現在
- 3) 診療放射線技師国家試験国家試験対策かつしかセミナー 講師 2022年2月1日
- 4) 診療放射線技師国家試験国家試験対策セミナー 講師 2021年8月21日
- 5) ミニマム講習会 講師 日本医学物理士会 2021年6月7日

委員歴

- 1) 2021年7月 - 現在 日本保健科学学会 評議員
- 2) 2015年8月 - 現在 原子力規格委員会 放射線管理分科会 委員
- 3) 2017年4月 - 2021年6月 東京都立大学同窓会 評議員

論文

- 1) 急性期医療における臨床実践能力を高める演劇ワークショップ型多職種連携学習支援プログラムの定性的評価 看護・理学療法・作業療法・放射線学科学生の参加経験から
福井里美, 坂井志織, 西村ユミ, 重光洋亮, 小林隆司, 池田由美, 新井清美, 飯塚哲子, 三浦里織, 眞正浄光
日本保健科学学会誌 24(2) 75-85 2021 年 9 月
- 2) Thermal Neutron Measurements Using Thermoluminescence Phosphor Cr-doped Al₂O₃ and Cd Neutron Converter
Ryoken Oh, Shin Yanagisawa, Hiroki Tanaka, Takushi Takata, Genichiro Wakabayashi, Masaya Tanaka, Natsumi Sugioka, Yusuke Koba, Kiyomitsu Shinsho
Sensors and Materials 33(6) 2129-2135 2021 年 6 月 24 日
- 3) 急性期医療における臨床実践能力を高める多職種連携演劇ワークショップ型学習支援プログラムの開発過程
坂井志織, 福井里美, 西村ユミ, 小林隆司, 眞正浄光, 池田由美, 重光洋亮, 飯塚哲子, 三浦里織, 新井清美
日本保健科学学会誌 24(1) 16-24 2021 年 6 月

書籍等出版物

- 1) Introduction to Safety and Management in Medical Imaging
Hajime Sakamoto, Kiyomitsu Shinsho, et al., Japanese Society of Radiological Technology, 2022 年 2 月
- 2) Phosphors for Radiation Detectors (Wiley Series in Materials for Electronic & Optoelectronic Applications)
Takayuki Yanagida, Masanori Koshimizu, Contributors: Yutaka Fujimoto, Safa Kasap, Takumi Kato, Noriaki Kawaguchi, Naoki Kawano, Hiromi Kimura, Masanori Koshimizu, Hirokazu Masai, Daisuke Nakauchi, Hidehito Nanto, Go Okada, Kenji Shinozaki, Kiyomitsu Shinsho, Kenichi Watanabe, Takayuki Yanagida (分担執筆)
2022 年 1 月 25 日 (ISBN: 1119583322)

Misc

- 1) 高エネルギー光子線に対する Cr 添加 Al₂O₃ セラミックプレートの諸特性
石塚彩奈, 稲田龍司, 川路康之, 眞正浄光, 渡邊祐介, 下野哲範
日本放射線技術学会雑誌 77(9) 1062-1062 2021 年 9 月
- 2) He イオン線に対する熱蛍光板 BeO セラミックスの LET 依存性
菅原理, 古場裕介, 張維珊, 田中誠也, 近江和希, 杉岡菜津美, 若林源一郎, 眞正浄光
日本放射線技術学会雑誌 77(9) 1062-1062 2021 年 9 月
- 3) BeO セラミックス TLD を用いた BNCT 照射場における γ 線量測定の見直し
田中誠也, 王良健, 杉岡菜津美, 菅原理, 若林源一郎, 田中浩基, 高田卓志, 眞正浄光
日本放射線技術学会雑誌 77(9) 1063-1063 2021 年 9 月

- 4) Development of Neutron Fluence and Gamma ray Distribution Measuring Device using Thermoluminescence Slabs
K. Shinsho, R. Oh, M. Tanaka, N. Sugioka, H. Tanaka¹, T. Takata, G. Wakabayashi, Y. Koba
 R2 年度京都大学複合原子力科学研究所共同研究成果報告書
- 5) 組織等価型酸化ベリリウムセラミックスの熱蛍光特性を利用した粒子線の線量分布測定
真正浄光, 古場裕介, 張維珊, 王良健, 菅原理, 田中誠也, 杉岡奈津美, 中村柚月, 吉田実加,
 近江和希, 佐々木瑛麻, 藤井陸, 若林源一郎, 川路康之, 福田茂一
 R2 年度 HIMAC 共同利用研究成果報告書
- 6) 板状 BeO を利用した中性子線・ γ 線混在場での γ 線測定に関する研究
真正浄光, 張維珊, 王良賢, 田中誠也, 菅原理, 古場裕介, 田中浩基, 納富昭弘, 若林源一郎
 R2 年度近畿大学原子炉等利用共同研究経過報告書

講演・口頭発表等

- 1) TL 基礎と応用 放射線誘起蛍光体の基礎と応用シンポジウム
真正浄光
 第 69 回応用物理学会春季学術講演会
 2022 年 3 月 24 日
- 2) Cd コンバータを併用した Cr 添加 Al₂O₃ 熱蛍光板による熱中性子フルエンスの分布測定
 杉岡菜津美, 田中誠也, 田中浩基, 高田卓志, 若林源一郎, 古場裕介, 張維珊, 真正浄光
 第 69 回応用物理学会春季学術講演会, 応用物理学会
 2022 年 3 月 24 日 神奈川
- 3) 精密昇温速度法を用いた BeO セラミックス板のグロー曲線解析
 佐々木瑛麻, 田中誠也, 菅原理, 杉岡菜津美, 永坂光正, 吉橋幸子, 瓜谷章, 渡辺賢一, 岡田豪,
真正浄光
 第 69 回応用物理学会春季学術講演会, 応用物理学会
 2022 年 3 月 24 日 神奈川
- 4) BeO セラミックス板のグロー曲線と LET 依存性
 近江和希, 菅原理, 杉岡菜津美, 張維珊, 古場祐介, 真正浄光
 第 69 回応用物理学会春季学術講演会, 応用物理学会
 2022 年 3 月 24 日 神奈川
- 5) BeO セラミックス TLD を用いた BNCT 照射場における γ 線量測定の検討
 田中誠也, 王良健, 杉岡菜津美, 菅原理, 若林源一郎, 田中浩基, 高田卓志, 真正浄光
 第 49 回放射線技術学会秋季学術大会, 日本放射線技術学会
 2021 年 10 月 15 日
- 6) He イオン線に対する熱蛍光板 BeO セラミックスの LET 依存性
 菅原理, 古場裕介, 張維珊, 田中誠也, 中村柚月, 杉岡菜津美, 若林源一郎, 真正浄光
 第 49 回放射線技術学会秋季学術大会, 日本放射線技術学会
 2021 年 10 月 15 日

- 7) Cr 添加 Al₂O₃熱蛍光板と Cd コンバータを用いた熱中性子分布測定 of 検討
杉岡菜津美, 王良健, 田中誠也, 若林源一郎, 田中浩基, 高田卓志, 真正浄光
第 82 回応用物理学会秋季学術講演会, 応用物理学会
2021 年 9 月 21 日 オンライン開催
- 8) Cr 添加 Al₂O₃熱蛍光板と Cd コンバータを用いた熱中性子分布測定 of 検討
杉岡菜津美, 田中誠也, 王良健, 田中浩基, 高田卓志, 張維珊, 真正浄光
第 33 回放射線夏の学校 2021 年次世代放射線シンポジウム, 応用物理学会放射線分科会
2021 年 8 月 19 日 オンライン開催
- 9) C イオン線に対する熱蛍光板 BeO セラミックスの LET 依存性
近江和希, 古場裕介, 張維珊, 菅原理, 田中誠也, 杉岡菜津美, 若林源一郎, 真正浄光
第 33 回放射線夏の学校 2021 年次世代放射線シンポジウム, 応用物理学会放射線分科会
2021 年 8 月 19 日 オンライン開催
- 10) BeO セラミックス板の大線量 X 線に対する熱蛍光特性
藤井陸, 田中誠也, 菅原理, 杉岡菜津美, 真正浄光, 佐々木瑛麻
第 33 回放射線夏の学校 2021 年次世代放射線シンポジウム, 応用物理学会放射線分科会
2021 年 8 月 19 日 オンライン開催
- 11) 昇温速度と BeO セラミックスの熱蛍光特性
佐々木瑛麻, 田中誠也, 菅原理, 杉岡菜津美, 藤井陸, 永坂光正, 吉橋幸子, 瓜谷章, 渡辺賢一,
真正浄光
第 33 回放射線夏の学校 2021 年次世代放射線シンポジウム, 応用物理学会放射線分科会
2021 年 8 月 19 日 オンライン開催
- 12) 陽子線に対する BeO セラミックス板のグロー曲線の特性
菅原理, 古場裕介, 張維珊, 田中誠也, 中村柚月, 杉岡菜津美, 若林源一郎, 真正浄光
極限的励起状態の形成と量子エネルギー変換研究グループ 第 1 回研究会
2021 年 4 月 20 日～21 日
- 13) 水晶体被ばく線量測定に用いられる線量計の基礎から応用まで
真正浄光
第 77 回日本放射線技術学会総会学術大会
2021 年 4 月 15 日～18 日 [オンライン開催] 4 月 28 日～6 月 3 日
- 14) 組織等価型酸化ベリリウムセラミックスの熱蛍光特性を利用した粒子線の線量分布測定
真正浄光, 古場裕介, 張維珊, 王良健, 菅原理, 田中誠也, 杉岡菜津美, 中村柚月, 吉田実加,
近江和希, 佐々木瑛麻, 藤井陸, 若林源一郎, 川路康之, 福田茂一
R2 年度 HIMAC 共同利用研究成果報告会

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 科学技術振興機構(JST)令和 3 年度知財活用支援事業大学等知財基盤強化支援(権利化支援)
- 2) R3 年度量研機構放射医研 HIMAC 共同利用研究課題
- 3) R3 年度近畿大学原子炉等利用共同研究課題
- 4) R3 年度京都大学複合原子力科学研究所共同研究課題

- 1) PCT 出願 PCT/JP2021/ 43398 「熱蛍光測定方法及び熱蛍光測定装置」発明者 2021 年 11 月 26 日
提出

論文

- 1) Changes in brain morphometry after motor rehabilitation in chronic stroke.
Pradeepa Ruwan Wanniarachchige, Sadhani Karunarathna, Uchida Wataru, Ueda Ryo, Abdul Chalik Median, Daryl Patrick Yao, Masahiro Abo, Atsushi Senoo
Somatosensory & motor research 38(4) 277-286 2021 年 12 月
- 2) Evaluation of fMRI activation in hemiparetic stroke patients after rehabilitation with low-frequency repetitive transcranial magnetic stimulation and intensive occupational therapy.
Pradeepa Ruwan Wanniarachchige, Ueda Ryo, Sadhani Karunarathna, Atsushi Senoo
The International journal of neuroscience 1-9 2021 年 9 月 15 日
- 3) White matter degeneration in diffuse axonal injury and mild traumatic brain injury observed with automatic tractography.
Ryo Ueda, Hiroyoshi Hara, Junichi Hata, Atsushi Senoo Neuroreport 32(11) 936-941 2021 年 8 月 4 日
- 4) White matter changes follow low-frequency repetitive transcranial magnetic stimulation plus intensive occupational therapy for motor paralysis after stroke: a DTI study using TBSS
Ryo Ueda, Naoki Yamada, Masahiro Abo, Atsushi Senoo
ACTA NEUROLOGICA BELGICA 121(2) 387-396 2021 年 4 月
- 5) Structural connectivity changes in the motor execution network after stroke rehabilitation.
Pradeepa Ruwan Wanniarachchige, Sadhani Karunarathna, Abdul Chalik Median, Ryo Ueda, Wataru Uchida, Masahiro Abo, Atsushi Senoo
Restorative neurology and neuroscience 39(4) 237-245 2021 年

講演・口頭発表等

- 1) Voxel-Based Morphometry を用いた速読トレーニング後の灰白質変化の解析
Grey Matter Changes after Fast Reading Training using Voxel-Based Morphometry 泉智稀, 坂口大樹, 妹尾淳史
第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月 10 日
- 2) 速読トレーニングによる脳神経活動の変化
Changes in brain neural activations following fast-reading training 坂口大樹, 妹尾淳史, 泉智稀
第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月 10 日
- 3) Brain Activation Changes in Haemorrhagic Stroke Patients after Motor Rehabilitation
出血性脳卒中患者に対するリハビリテーション後における脳活動の変化
Pradeepa Ruwan Wanniarachchige, Sadhani Karunarathne, Tomoki Izumi, Hiroki Sakaguchi, Atsushi Senoo
第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月 10 日
- 4) Structural Grey Matter Changes after Motor Rehabilitation in Haemorrhagic Stroke
出血性脳卒中患者に対するリハビリテーション後における灰白質の構造変化
Pradeepa Ruwan Wanniarachchige, Sadhani Karunarathne, Tomoki Izumi, Hiroki Sakaguchi, Atsushi Senoo
第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月 10 日

- 5) fMRIを用い脳神経活動の変化に着目した, 速読訓練による読み速度の向上の解明
Elucidation of the improvement of reading speed by rapid reading training, focusing on the change of brain neural activity using fMRI
Seina Yoshida, Hiroki Sakaguchi, Yuya Saito, Atsushi Senoo
第50回日本磁気共鳴医学会大会 2021年9月11日
- 6) 速読トレーニング前後における機能的結合の変化の解析
Changes in functional connectivity following fast-reading training
Hiroki Sakaguchi, Atsushi Senoo, Seina Yoshida
第50回日本磁気共鳴医学会大会 2021年9月11日

特許

- 1) 特開 2021-171304 異方性の被検知部材の製造方法 妹尾淳史, 鈴木 政司

委員歴

- 1) 1992年 - 現在 日本磁気共鳴医学会 代議員, 理事
- 2) 2017年 - 2022年 科学技術振興機構(JST) 研究成果最適展開支援事業(A-STEP)
機能検証フェーズ 専門委員

論文

- 1) A novel technique for automating stiffness measurement and emphasizing the main wave: Coherent-wave auto-selection (CHASE)
Daiki Ito, Tomokazu Numano, Tetsushi Habe, Kazuyuki Mizuhara, Yuki Arita, Shigeyoshi Soga, Shigeo Okuda, Masahiro Jinzaki *Magnetic Resonance Imaging* 85 133-140 2022 年 1 月
- 2) Comparison of Longitudinal and Shear Wave Speeds Ultrasonically Measured in Agar-Glycerol Phantoms
Naotaka Nitta, Toshikatsu Washio, Tomokazu Numano
2021 IEEE International Ultrasonics Symposium (IUS) 2021 年 9 月 11 日
- 3) Examinations for creating an image of unacquired dose from the images of two types of dose in digital radiography.
Toshiyuki Yuhara, Tomokazu Numano *Journal of X-ray science and technology* 29(4) 597-615 2021 年

Misc

- 1) MR 強度画像エラストグラフィと定常状態自由歳差運動の関係
沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 金井翠里, 長田海豊, 多田朱里, 内野元晴
日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 78 回 187-188 2022 年 3 月
- 2) トレーニングによる大腰筋性状変化の評価 MR Elastography を用いた検討
波部哲史, 沼野智一, 伊東大輝, 高本考一, 長田海豊, 金井翠里, 水原和行
日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 78 回 188-188 2022 年 3 月
- 3) MR Elastography と超音波 Elastography の比較検討
多田朱里, 沼野智一, 波部哲史, 伊東大輝, 長田海豊, 金井翠里, 内野元晴
日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 78 回 188-188 2022 年 3 月
- 4) MR エラストグラフィにおける弾性率自動測定技術の開発 面内空間分解能に対する依存性評価-
伊東大輝, 沼野智一, 波部哲史, 金井翠里, 長田海豊, 奥田茂男, 陣崎雅弘
日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 78 回 216-216 2022 年 3 月
- 5) 撮像パラメータ設定が MR Elastography に及ぼす影響
長田海豊, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 金井翠里, 内野元晴, 多田朱里
日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 78 回 217-217 2022 年 3 月
- 6) 薬事認証 MR エラストグラフィにおけるフィルタ処理の類推
金井翠里, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 長田海豊, 多田朱里, 内野元晴
日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 78 回 217-217 2022 年 3 月
- 7) MR Elastography における Directional Filter の効果
内野元晴, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 金井翠里, 長田海豊, 多田朱里
日本放射線技術学会総会学術大会予稿集 78 回 217-218 2022 年 3 月
- 8) 腱板断裂を事前に察知する新しい画像診断技術 棘上筋 MR エラストグラフィの開発
伊東大輝, 沼野智一, 高木考一, 波部哲史, 水原和行, 西条寿夫, 奥田茂男, 陣崎雅弘
日本整形外科学会雑誌 96(3) S823-S823 2022 年 3 月

- 9) 再現性の高い大腰筋 magnetic resonance elastography
波部哲史, 沼野智一, 伊東大輝, 高本考一, 西条寿夫, 水原和行
日本整形外科学会雑誌 96(3) S1058-S1058 2022年3月
- 10) MR Elastographyにおけるバターワース型 Band-pass Filter の効果
金井翠里, 沼野智一, 波部哲史, 竹田賢吾, 坂田大喜, 山口璃己, 長田海豊, 多田朱里
日本放射線技術学会雑誌 77(9) 1112-1112 2021年9月
- 11) MR Elastography パルスシーケンスの性能比較
沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 山口璃己, 竹田賢吾, 坂田大喜, 長田海豊, 金井翠里
日本放射線技術学会雑誌 77(9) 1112-1112 2021年9月

講演・口頭発表等

- 1) 大腰筋 MR エラストグラフィ技術の薬事承認機への転用
沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 坂田大喜, 竹田賢吾, 山口璃己, 長田海豊, 金井翠里
第29回日本腰痛学会 2021年10月
- 2) MR elastography を用いた大腰筋トレーニングによる弾性率変化の検出
波部哲史, 沼野智一, 高本考一, 西条寿夫, 伊東大輝, 坂田大喜, 竹田賢吾, 山口璃己, 長田海豊,
金井翠里, 水原和行
第29回日本腰痛学会 2021年10月
- 3) 振動位相の異なる Wave Image を様々な Repetition Time 設定で撮像した際に MR Elastography に及ぼす影響
長田海豊, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 竹田賢吾, 坂田大喜, 山口璃己, 金井翠里
第49回日本放射線技術学会秋季学術大会 2021年10月
- 4) MR エラストグラフィにおける弾性率自動測定技術 CHASE のノイズに対する堅牢性評価
伊東大輝, 沼野智一, 波部哲史, 水原和行, 奥田茂夫, 陣崎雅弘
第49回日本放射線技術学会秋季学術大会 2021年10月
- 5) MR Elastography パルスシーケンスの性能比較
沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 坂田大喜, 竹田賢吾, 山口璃己, 長田海豊, 金井翠里
第49回日本放射線技術学会秋季学術大会 2021年10月
- 6) 新たな撮像回数削減法(MIMIC)の大腰筋 MRE への適用
竹田賢吾, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 山口璃己, 坂田大喜, 長田海豊, 金井翠里
第49回日本放射線技術学会秋季学術大会 2021年10月
- 7) 加振パッドの内部体積と振動面面積が MR Elastography に及ぼす影響
山口璃己, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 竹田賢吾, 坂田大喜, 長田海豊, 金井翠里
第49回日本放射線技術学会秋季学術大会 2021年10月
- 8) MR elastography におけるバターワース型 band-pass filter の効果
金井翠里, 沼野智一, 波部哲史, 竹田賢吾, 坂田大喜, 山口璃己, 長田海豊, 多田朱里
第49回日本放射線技術学会秋季学術大会 2021年10月
- 9) Motion encoding gradient の方向が MR elastography に及ぼす影響
内野元晴, 沼野智一, 波部哲史, 伊東大輝, 山口璃己, 竹田賢吾, 坂田大喜, 長田海豊

第 49 回日本放射線技術学会秋季学術大会 2021 年 10 月

- 10) Repetition Time 設定が大腰筋 MR Elastography に及ぼす影響
長田海豊, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 竹田賢吾, 坂田大喜, 山口璃己, 金井翠里, 内野元晴,
多田朱里 第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月
- 11) MR 強度画像を利用する新しい MR Elastography 技術のからくり
沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 坂田大喜, 竹田賢吾, 山口璃己, 長田海豊, 金井翠里, 鷺尾利克,
水原和行 第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月
- 12) MR elastography を用いたトレーニング後の経時的大腰筋弾性率評価
波部哲史, 沼野智一, 高本考一, 西条寿夫, 伊東大輝, 坂田大喜, 竹田賢吾, 山口璃己, 長田海豊,
金井翠里, 水原和行 第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月
- 13) MR Elastography における新たな撮像回数削減法(MiMIC)
竹田賢吾, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 山口璃己, 坂田大喜, 長田海豊, 金井翠里
第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月
- 14) MRE における適切な加振パッドの条件
山口璃己, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 坂田大喜, 竹田賢吾, 長田海豊, 金井翠里, 水原和行
第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月
- 15) MR Elastography における振動位相分割数と MR 位相シフトの影響
坂田大喜, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 竹田賢吾, 山口璃己, 長田海豊, 金井翠里
第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月
- 16) 大腰筋 MR Elastography における Band-pass filter の効果
金井翠里, 沼野智一, 伊東大輝, 波部哲史, 竹田賢吾, 山口璃己, 長田海豊, 坂田大喜
第 49 回日本磁気共鳴医学会大会 2021 年 9 月

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) MRI アーティファクトフリーと X 線視認性を両立させた新規医療用形状記憶合金の創製
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B) 2019 年 4 月 - 2022 年 3 月
金高弘恭, 細田秀樹, 高瀬圭, 沼野智一, 古谷真衣子
- 2) 非特異的腰痛の画像診断を可能にする新しい MR エラストグラフィ技術の開発
文部科学省 科学研究費補助金(基盤研究(C)) 2019 年 4 月 - 2022 年 3 月 沼野智一

産業財産権

- 1) 特許 6985737 「撮影装置」(MR エラストグラフィと拡散強調画像を同時に得る方法)
沼野智一, 伊東大輝, 三澤雅樹, 鷺尾利克
- 2) 特願 2021-130753 「制御装置、制御方法、およびプログラム」MiMIC
沼野智一, 伊東大輝, 竹田賢吾
- 3) 特願 2021-113419 撮影装置 (可変カーネルサイズ CHASE)
沼野智一, 伊東大輝

委員歴

- 1) 2015年4月 - 現在 日本磁気共鳴専門技術者認定機構(JMRTS) 理事

論文

- 1) Development of an Evaluation System for Basic Knowledge and Problem-Solving Abilities before Clinical Practice in Radiology Education Using Computer-Based Testing
Norio Sekine 診療放射線学教育学 9 27-31 2021 年 12 月
- 2) Conducting X-ray Radiographic Training of the Lumbar Spine and Pelvis Module Without using X-rays
Norio Sekine, Shin Nagamata, Chika Miyamoto, Naoya Matsuki, Naoki Mitsugi
診療放射線学教育学 9 33-38 2021 年 12 月
- 3) Computed Tomography Finite Element Analysis Model Creation and Stress Distribution of Pig Knee Joints
Kunihiro Watanabe, Hiroataka Mutsuzaki, Takashi Fukaya, Toshiyuki Aoyama, Koji Iwamoto, Syuichi Nakajima, Norio Sekine, Koichi Mori
The Journal of Japan Academy of Health Sciences (J Jpn Health Sci). 24(3) 181-190 2021 年 12 月
- 4) Evaluation of vertebral bone strength with a finite element method using low dose computed tomography imaging.
Koki Nakanowatari, Kunihiro Watanabe, Koichi Mori, Syuichi Nakajima, Norio Sekine, Hiroataka Mutsuzaki
Journal of orthopaedic science : official journal of the Japanese Orthopaedic Association 2021 年 5 月 4 日

書籍等出版物

- 1) X線撮影技術学 IIa X線撮影技術学 第2版
森浩一, 西尾誠示, 五反田留見, 石森佳幸, 奥村健一郎, 小倉敏裕, 加藤匡伸, 加藤稔, 亀山佳也, 倉石政彦, 桜井直美, 佐藤斉, 下瀬川正幸, 関根紀夫, 高坂倫江, 武島玲子, 中島修一, 藤崎達也, 藤淵俊王, 星野修平, 本間光彦, 望月安雄, 森菌立男, 榊田喜正 (共著)
医療科学社 2022 年 3 月 (ISBN: 9784860031350)

Misc

- 1) 仮想空間におけるX線撮影実習の試み
関根紀夫, 重永淳平 信学技報 121(406) 65-68 2022 年 2 月 25 日
- 2) X線位相コントラスト画像法に用いるアナライザーの性能評価
森浩一, 中島修一, 藤井義大, 関根紀夫, 小原弘道
日本保健科学学会誌(Web) 24 2021 年

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) マイクロバブル(超音波造影剤)と臨床用汎用型超音波装置による血栓溶解増強
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021 年 4 月 - 2024 年 3 月
白川崇子, 古川顕, 関根紀夫, 山田恵, 岡野ジェイムス洋尚, 松浦勉, 太田裕貴, 太田智行, 中田典生, 大木隆生

- 2) 肝臓の治療や再生への適用を目指したX線位相コントラスト法による肝微小循環の可視化
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2021年4月 - 2024年3月
森浩一, 関根紀夫, 小原弘道, 中島修一
- 3) NIRSを用いた高次脳活動時の脳血液量増加持続時間の解析
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2020年4月 - 2023年3月
関根紀夫, 古川顕, 白川崇子, 岡野ジェイムス洋尚, 山田恵, 松浦勉

委員歴

- 1) 2014年4月 - 現在 日本診療放射線学教育学会 理事
- 2) 2014年4月 - 2021年7月 日本診療放射線学教育学会 事務局長

論文

- 1) Evaluation of auto-segmentation accuracy of cloud-based artificial intelligence and atlas-based models
Yuka Urigo, Hiroyuki Okamoto, Tomoya Kaneda, Naoya Murakami, Tairo Kashihara, Mihiro Takemori, Hiroki Nakayama, Kotaro Iijima, Takahito Chiba, Junichi Kuwahara, Shouichi Katsuta, Satoshi Nakamura, Weishan Chang, Hidetoshi Saitoh, Hiroshi Igaki Radiation Oncology 16(1) 175-175 2021 年 12 月
- 2) Efficacy of tangential irradiation with volumetric modulated arc therapy on scalp angiosarcoma using medical linac
Hiroki Nakayama, Satoshi Nakamura, Kotaro Iijima, Takahito Chiba, Mihiro Takemori, Tairo Kashihara, Kae Okuma, Hiroshi Igaki, Hidetoshi Saitoh, Weishan Chang, Hiroyuki Okamoto Physica Medica 91 105-116 2021 年 11 月
- 3) Evaluation of the Correction Methods Using Age and BMI for Estimating CT Organ Dose Using a Radiophotoluminescence Glass Dosimeter and a Monte Carlo-based Dose Calculator Weishan Chang, Yusuke Koba
Health Physics 121(5) 463-470 2021 年 11 月
- 4) He イオン線に対する熱蛍光板 BeO セラミックスの LET 依存性
菅原理, 古場裕介, 張維珊, 田中誠也, 近江和希, 杉岡菜津美, 若林源一郎, 真正浄光
日本放射線技術学会雑誌 77(9) 1062-1062 2021 年 9 月
- 5) Direct energy spectrum measurement of X-ray from a clinical linac.
Yuhi Suda, Masatsugu Hariu, Ryohei Yamauchi, Ryohei Miyasaka, Atsushi Myojoyama, Weishan Chang, Hidetoshi Saitoh
Journal of applied clinical medical physics 22(8) 255-264 2021 年 8 月
- 6) Technical Note: validation of a material assignment method for a retrospective study of carbon-ion radiotherapy using Monte Carlo simulation
Weishan Chang, Yusuke Koba, Takuya Furuta, Shunsuke Yonai, Shintaro Hashimoto, Shinnosuke Matsumoto, Tatsuhiko Sato Journal of Radiation Research 62(5) 846-855 2021 年 5 月 17 日

講演・口頭発表等

- 1) Evaluation of Radiation Shielding Ability of LiF Collimator for BNCT Using PVA-I Gel Dosimeter
Mihiro Takemori, Satoshi Nakamura, Kotaro Iijima, Takahito Chiba, Hiroki Nakayama, Tetsu Nakaichi, Shohei Mikasa, Kyohei Fujii, Hiroshi Igaki, Weishan Chang, Hiroyuki Okamoto The 9th KJMP 2021 年 9 月 10 日
- 2) Measurements of Dose Distribution in Different Target Motions for MR-Guided Gated Radiotherapy
Hiroki Nakayama, Satoshi Nakamura, Kotaro Iijima, Takahito Chiba, Mihiro Takemori, Tetsu Nakaichi, Shohei Mikasa, Kyohei Fujii, Tatsuya Sakasai, Junichi Kuwahara, Yuki Miura, Daisuke Fujiyama, Yuki Tsunoda, Takuma, Hanzawa, Hiroshi Igaki, Weishan Chang, Hiroyuki Okamoto The 9th KJMP 2021 年 9 月 10 日
- 3) Evaluation of Monte Carlo calculated beam quality correction factors for several ionization chamber types in carbon-ion beams
Yuka Urigo, Makoto Sakama, Tetsuro Katayose, Weishan Chang The 9th KJMP 2021 年 9 月 10 日

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 陽子線治療における第三者出力線量評価システムの開発 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究 2020年4月 - 2023年3月 張維珊

委員歴

- 1) 2020年6月 - 現在 日本医学物理学会 広報委員会委員
- 2) 2018年6月 - 現在 日本医学物理学会 放射線防護委員会委員

学術貢献活動

- 1) 2020年5月 - 現在 Radiological Physics and Technology 査読
- 2) 2021年6月 - 現在 日本保健科学学会誌 査読
- 3) 2021年10月 - 現在 Medical physics 査読
- 4) 2021年4月15日 - 2021年4月17日 1st International Conference on Radiological Physics and Technology
- 5) 2021年4月15日 - 2021年4月17日 日本医学物理学会 第121回日本医学物理学会学術集会
実行委員

講演・口頭発表等

- 1) GP-GPU を用いた光子輸送シミュレーションの高速化
瀬在翔太, 村田一心, 乳井嘉之, 尾川浩一
第40回日本医用画像工学会大会 2021年10月13日
- 2) Development of a GPU-based Fast Computational Simulation Code for Quantitative Evaluation of Scattered Radiation
Shota Sezai, Kazumi Murata, Yoshiyuki Nyui, Koichi Ogawa
2021 Virtual IEEE Nuclear science symposium and medical imaging conference 2021年10月
- 3) Development of a low-energy photon transportation code with a GPU
Shota Sezai, Kazumi Murata, Yoshiyuki Nyui, Koichi Ogawa
The 121st Scientific Meeting of the Japan Society of Medical Physics 2021年4月17日

委員歴

- 1) 2018年1月 - 現在 日本医学物理学会 総務委員

論文

- 1) Analysis of Brain Structure and Neural Organization in Dystrophin-Deficient Model Mice with Magnetic Resonance Imaging at 7 T
Mitsuki Rikitake, Junichi Hata, Mayu Iida, Fumiko Seki, Rina Ito, Yuji Komaki, Chihoko Yamada, Daisuke Yoshimaru, Hirotsuka James Okano, Takako Shirakawa The Open Neuroimaging Journal 15(1) 1-10 2022年3月8日
- 2) Diffusion magnetic resonance tractography-based evaluation of commissural fiber abnormalities in a heparan sulfate endosulfatase-deficient mouse brain
Yusuke Tsuji, Aurelien Kerever, Toshiki Furukawa, Koji Kamagata, Yuya Saito, Shigeki Aoki, Junichi Hata, Hideyuki Okano, Kenta Kobayashi, Takuya Okada, Ken Miya, Kazuko Keino-Masu, Masayuki Masu, Eri Arikawa-Hirasawa
Magnetic Resonance Imaging 88 123-131 2022年2月4日
- 3) Mechanisms of myelin repair, MRI techniques and therapeutic opportunities in multiple sclerosis
Rafael Canani Sommer, Junichi Hata, Carolina de Medeiros Rimkus, Bruna Klein da Costa, Jin Nakahara, Douglas Kazutoshi Sato Multiple Sclerosis and Related Disorders 58 1-9 2021年11月16日
- 4) Spontaneous pulmonary adenocarcinoma in a common marmoset (*Callithrix jacchus*).
Takayuki Mineshige, Takashi Inoue, Kenji Kawai, Fumiko Seki, Terumi Yurimoto, Junichi Hata, Kenichi Watanabe, Yoshiyasu Kobayashi, Erika Sasaki Journal of medical primatology 50(6) 335-338 2021年8月26日
- 5) White matter degeneration in diffuse axonal injury and mild traumatic brain injury observed with automatic tractography.
Ryo Ueda, Hiroyoshi Hara, Junichi Hata, Atsushi Senoo Neuroreport 32(11) 936-941 2021年8月4日
- 6) A novel model of ischemia in rats with middle cerebral artery occlusion using a microcatheter and zirconia ball under fluoroscopy.
Teppei Komatsu, Hiroki Ohta, Haruhiko Motegi, Junichi Hata, Koshiro Terawaki, Makoto Koizumi, Kanako Muta, Hirotsuka James Okano, Yasuyuki Iguchi Scientific reports 11(1) 12806-12806 2021年6月17日
- 7) Quantitative Evaluation of Sarcopenia Disease by Restricted Diffusion qsi Analysis
Ayane MURAMATSU, Junichi HATA, Katsuhito TUDUKI, Daisuke NAKASHIMA, Yoshihumi SONE, Yuu ISHIZAKA, Takeo NAGURA, James HIROTAKA OKANO, Akira FURUKAWA, Masaya NAKAMURA
Japanese Journal of Magnetic Resonance in Medicine 41(2) 42-46 2021年5月15日
- 8) Evaluation of a Polyethylene Glycol Phantom for Measuring Apparent Diffusion Coefficients using Three 3.0 Tesla MRI Systems
Eisuke Sato, Kei Fukuzawa, Hiroyuki Takashima, Yuya Yamatani, Yasuo Takatsu, Junichi Hata, Keigo Hikishima, Kenta Miwa Applied Magnetic Resonance 52 619-631 2021年4月

書籍等出版物

- 1) メディカル・サイエンス・ダイジェスト 11月臨時増刊号
畑純一 (分担執筆, 範囲:研究用MRI装置の特徴と脳科学研究) ニュー・サイエンス社 2021年10月

講演・口頭発表等

- 1) Quantitative measurement of myocardial infarction area using Q-space imaging magnetic resonance imaging
Genki Ichihara, Junichi Hata, Daisuke Nakashima, Kyohei Daigo, Kazuhisa Sugai, Yuji Iwasawa, Masaya Nakamura, Jin Endo, Motoaki Sano, Keiichi Fukuda, Eiji Kobayashi, Kazuki Sato, Yoshinori Katsumata
The 86th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society (JCS2022) 2022年3月11日-13日
- 2) Generation and Analysis of model marmosets of Rett syndrome
岸憲幸, 佐藤賢哉, 畑純一, 奥野弥佐子, 伊東多恵子, 岡原純子, 岡野ジェームズ洋尚, 佐々木
えりか, 岡野栄之
第11回日本マーモセット研究会 オンライン開催 P-16 2022年2月1-2日
- 3) The effects of the GABA receptor agonist or the alpha 2 adrenergic receptor agonist on resting state network.
牟田佳那子, 畑純一, 羽賀柔, 吉丸大輔, 萩谷桂, 兼子峰明, 宮部貴子, 小牧裕司, 関布美子,
西村亮平, 岡野ジェームズ洋尚, 岡野栄之
第11回日本マーモセット研究会 オンライン開催 P-13 2022年2月1-2日
- 4) Development of novel translational test batteries using FTLD model marmosets
金侑璃, 岩田(遠藤)邦幸, 岩出展行, 中村克樹, 畑純一, 力武聖月, 勝野雅央, 祖父江元, 石垣
診祐
第11回日本マーモセット研究会 オンライン開催 P-17 2022年2月1-2日
- 5) Effects of Perfusion Fixation on Marmoset Brain Structures
吉丸大輔, 釣木澤朋和, 畑純一, 萩谷桂, 岸憲幸, 岡野ジェームズ洋尚, 岡野栄之
第11回日本マーモセット研究会 オンライン開催 P-26 2022年2月1-2日
- 6) Structural Brain Changes during Early Development in Non-human Primate, Common Marmoset: A Longitudinal MRI study
Akiko Uematu, Junichi Hata, Makoto Fukushima, Noriyuki Kishi, Takuya Hayashi, Hideyuki Okano
第11回日本マーモセット研究会 オンライン開催 P-27 2022年2月1-2日
- 7) q-Space Myelin Map imaging for longitudinal analysis of remyelination in multiple sclerosis patients treated with dimethyl fumarate, follow-up results
K. Kufukihara, S. Kitagawa, K. Sekiguchi, Y. Sato, M. Tanikawa, J. Hata, S. Suzuki, M. Nakamura, H. Okano, J. Nakahara
37th Congress of the European Committee for Treatment & Research in Multiple Sclerosis, October 13-15, 2021
- 8) Analysis of neurodegeneration in the common marmoset hearing loss model using Voxel Based meta-Analysis
Sachiko Notake, Junichi Hata, Motoki Hirabayashi, Mitsuki Rikitake, Daisuke Yoshimaru, Sho Kurihara, James Hiroataka
Okano
The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, 01-034, Yokohama
- 9) iPS cell tracking in mouse brain after stereotaxic injection
Naoya Hayashi, Junichi Hata, Motoki Hirabayashi, Sho Kurihara, James, Hiroataka Okano, Akira Furukawa
The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, 03-011, Yokohama
- 10) Assessment of functional connectivity development in common marmosets by resting-state functional MRI
Rina Ito, Yuji Komaki, Fumiko Seki, Mayu Iida, Mitsuki Rikitake, Marin Nishio, Junichi Hata, Takako Shirakawa
The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, P-001-J,
Yokohama

- 11) Effects of animal habituation on brain networks in resting state fMRI
 Karen Kurokawa, Junichi Hata, Mitsuki Rikitake, Sachiko Notake, Ken Ito, Daisuke Yoshimaru, James Hirotaka Okano, Akira Furukawa
 The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, P-003-J, Yokohama
- 12) Resting-State Networks in Common Marmoset Brain
 Yawara Haga, Junichi Hata, Daisuke Yoshimaru, Kei Hagiya, Kanako Muta, Minako Kurakata, Hirotaka James Okano, Akira Furukawa, Hideyuki Okano
 The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, P-004-J, Yokohama
- 13) Necessary rsfMRI data volume in the calculation of Functional Connectivity
 Minako Kurakata, Yawara Haga, Junichi Hata, Naoya Hayashi, Hinako Ooshiro, Daisuke Yoshimaru, Kei Hagiya, Noriyuki Kishi, Takako Shirakawa, Hideyuki Okano
 The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, P-005-J, Yokohama
- 14) The Caffeine stimulation caused changes in brain activity, which were analyzed by rs-fMRI
 Mitsuki Rikitake, Junichi Hata, Sachiko Notake, Karen Kurokawa, Ken Ito, Hinako Ooshiro, Yawara Haga, Fumiko Seki, Daisuke Yoshimaru, Takako Shirakawa, James Hirotaka Okano
 The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, P-006-J, Yokohama
- 15) Development of the unanesthetized brain activity MRI method for elucidating age-dependent brain function in a rat model of early-onset CNS disorders
 Ken Ito, Norimichi Higurashi, Junichi Hata, Kanako Muta, Mitsuki Rikitake, Daisuke Yoshimaru, Hirotaka Okano
 The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, P-007-J, Yokohama
- 16) OGSE observation of micro restricted structures
 Hinako Ooshiro, Junichi Hata, Yawara Haga, Naoya Hayashi, Daisuke Yoshimaru, Akira Furukawa
 The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, P-010-J, Yokohama
- 17) Effect of number of excitations on the accuracy of diffusion tensor analysis
 Shota Arakawa, Junichi Hata, Yuichi Suzuki, Yawara Haga, Hideyuki Iwanaga, Osamu Abe
 The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, P-012-J, Yokohama
- 18) Characteristics of the proton magnetic resonance spectroscopy signals in beige adipocyte in white adipose tissue induced by cold exposure
 Madoka Ogawa, Yuki Tamura, Junichi Hata
 The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 10 - September 12, 2021, P-058-J, Yokohama
- 19) How level MRI noise is acceptable? - Understanding of characteristics and evaluation methods -

畑純一 The 49th Japanese Society for Magnetic Resonance in Medicine, September 12, 2021

- 20) レット症候群モデルマーモセットの作製と解析
岸憲幸, 佐藤賢哉, 畑純一, 奥野弥佐子, 伊東多恵子, 岡原純子, 岡野洋尚, 佐々木りか, 岡野栄之 The 44th Annual Meeting of Japan Neuroscience Society, 2021.07.28-31, 4P-410, Kobe
- 21) 安静時 fMRI によるマーモセット脳の縦断的解析
伊東莉那, 小牧裕司, 関布美子, 飯田真由, 力武聖月, 西尾真鈴, 畑純一, 白川崇子
The 44th Annual Meeting of Japan Neuroscience Society, 2021.07.28-31, 2P-141, Kobe
- 22) コモンマーモセット脳の大規模 MRI データアーカイブ
畑純一, 中江健, 塚田啓道, 羽賀柔, 飯田真由, 植松明子, 関布美子, 一戸紀孝, Woodward Alex, 兼子峰明, 吉丸大輔, 渡我部昭哉, 阿部央, 谷利樹, Gong Rui, 萩谷桂, 岸憲幸, 山森哲雄, 岡野ジェイムス洋尚, 岡野栄之
The 44th Annual Meeting of Japan Neuroscience Society, 2021.07.28-31, 3P-142, Kobe
- 23) fMRI によるコモンマーモセットの安静時脳機能ネットワークの検討と電気生理学的手法との比較
羽賀柔, 畑純一, 兼子峰明, 吉丸大輔, 山田龍彦, 小牧裕司, 関布美子, 山下祐一, 古川顕, 岡野ジェイムス洋尚, 一戸紀孝, 山森哲雄, 岡野栄之, 小松三佐子
The 44th Annual Meeting of Japan Neuroscience Society, 2021.07.28-31, 4P-491, Kobe
- 24) ヘパラン硫酸エンドスルファターゼ Sulf1/Sulf2 欠損マウスにおける脳梁異常の解析
古川稔己, 辻裕介, KEREVER Aurelien, 斎藤勇, 斎藤勇, 鎌形康司, 榎和子, 榎正幸, 畑純一, 青木茂樹, 平澤恵理 53rd 日本結合組織学会学術大会, 2021 年
- 25) Life-span development of brain functional connectivity in common marmosets
Rina Ito, Junichi Hata, Mayu Iida, Fumiko Seki, Mitsuki Rikitake, Yuji Komaki, Chihoko Yamada, Daisuke Nakashima, Hiroataka Okano, Takako Shirakawa
International Society of Magnetic Resonance in Medicine Annual Meeting & Exhibition An Online Experience, No.2936, May 15-20, 2021
- 26) Analysis of neurodegeneration using diffusion and functional MRI in FTLD model marmoset
Mitsuki Rikitake, Junichi Hata, Fumiko Seki, Shinsuke Ishigaki, Kuniyuki Iwata-Endo, Nobuyuki Iwade, Takako Shirakawa, Hiroataka James Okano, Hideyuki Okano, and Gen Sobue
International Society of Magnetic Resonance in Medicine Annual Meeting & Exhibition An Online Experience, No.1268, May 15-20, 2021
- 27) Diffusion magnetic resonance imaging and histological study for levodopa induced dyskinesia
Takashi Ogawa, Taku Hatano, Koji Kamagata, Junichi Hata, Wataru Uchida, Yuya Saito, Christina Andica, Haruka Takeshige, Hirokazu Iwamuro, Genko Oyama, Yasushi Shimo, Atsushi Umemura, Masanobu Ito, Shigeki Aoki, Nobutaka Hattori
第 62 回日本神経学会学術大会, 2021.5.19-22, 京都
- 28) 非ヒト霊長類の年齢に伴う脳形態特性
飯田真由, 畑純一, 関布美子, 羽賀柔, 吉丸大輔, 岡野ジェイムス洋尚, 岡野栄之
日本放射線技術学会第 77 回総会学術大会, 2021.4.11, 横浜
- 29) 微細制限構造における拡散特性の理解
大城日菜子, 畑純一, 羽賀柔, 林直弥, 吉丸大輔, 岡野ジェイムス洋尚, 古川顕
日本放射線技術学会第 77 回総会学術大会, 2021.4.11, 横浜

共同研究・競争的資金等の研究課題

- 1) 研究用 MRI 共有プラットフォーム 文部科学省 先端研究基盤共用促進事業(先端研究設備プラットフォームプログラム) 齋藤茂芳, 畑純一 2021年9月 - 2026年3月
- 2) 最初期アルツハイマー病を検出する脳ナビゲーションタスクの開発とその神経回路基盤解明に関する研究開発(分担研究開発課題名:嗅内野変化モデル動物の構造・機能的脳回路画像基盤の解明)
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 脳とこころの研究推進プログラム 精神・神経疾患メカニズム解明プロジェクト 渡辺宏久, 畑純一 2021年7月 - 2025年3月
- 3) 拡散テンソルイメージングを利用した嗅覚中枢の解明 文部科学省 科学研究費助成金 基盤研究(C) 2021年4月 - 2024年3月 鄭雅誠, 畑純一
- 4) FTLD モデルマーマーモセットを用いた新規高次脳機能評価系の確立 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 革新的技術による脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト:発展的技術開発課題
石垣診祐, 畑純一 2021年4月 - 2024年3月
- 5) マウスモデルを用いた筋変性のメカニズム解明とMRIによる筋再生バイオマーカー探索
文部科学省 科学研究費助成金 基盤研究(C) 辻収彦, 畑純一 2021年4月 - 2024年3月
- 6) 拡散テンソルイメージングを用いた嗅覚中枢の解明 文部科学省 科学研究費助成金 基盤研究(C) 鄭雅誠, 畑純一 2021年4月 - 2024年3月
- 7) 脳活動 MRIによる麻酔薬理ネットワークの解明
文部科学省 科学研究費助成金 基盤研究(B) 畑純一 2020年4月 - 2024年3月

受賞

- 1) 2021年9月 第49回 日本磁気共鳴医学会大会・学術奨励賞 大城日菜子 畑純一

論文

- 1) Direct energy spectrum measurement of X-ray from a clinical linac.
Yuhi Suda, Masatsugu Hariu, Ryohei Yamauchi, Ryohei Miyasaka, Atsushi Myojoyama, Weishan Chang, Hidetoshi Saitoh
Journal of applied clinical medical physics 22(8) 255-264 2021 年 8 月

講演・口頭発表等

- 1) Suppression of MV electron beam scattering in a low vacuum using a vacuum chamber
Yuma Hayashi, Atsushi Myojoyama 第 9 回韓日医学物理学術合同大会(KJMP) 2021 年 9 月 9 日
- 2) The control of electron beams using cavity iron core solenoids
Hayata Sakamoto, Atsushi Myojoyama 第 9 回韓日医学物理学術合同大会(KJMP) 2021 年 9 月 9 日
- 3) Electron beam simulation Of Elekta Versa HD using Geant4
Taiji Fukayama, Atsushi Myojoyama 第 9 回韓日医学物理学術合同大会(KJMP) 2021 年 9 月 9 日
- 4) Investigation Of Dose Rate Dependence Of UVC Camera As A Semiconductor Detector
Musashi Kaneko, Atsushi Myojoyama 第 9 回韓日医学物理学術合同大会(KJMP) 2021 年 9 月 9 日
- 5) Monte Carlo Simulation for Image Analysis and Image Quality Improvement in Portal Imaging System
Kentaro Saguchi, Atsushi Myojoyama 第 9 回韓日医学物理学術合同大会(KJMP) 2021 年 9 月 9 日
- 6) Electron Imaging Simulation by small irradiation field
Atsushi Myojoyama 第 9 回韓日医学物理学術合同大会(KJMP) 2021 年 9 月 9 日
- 7) Investigating the Effect of Glass on UVC Cameras Using Monte Carlo Simulation
Miyazaki Kengo, Myojoyama Atsushi 第 121 回日本医学物理学術大会 2021 年 4 月 18 日
- 8) Development of vascular dynamic phantom
Mitsui Yuki, Myojoyama Atsushi 第 121 回日本医学物理学術大会 2021 年 4 月 16 日